

平成30年度

事業計画書



公益財団法人 静岡市文化振興財団



# 平成30年度公益財団法人静岡市文化振興財団事業計画

平成30年4月1日から

平成31年3月31日まで

## I 法人の目的（定款第4条）

当法人は、演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

## II 事業の方針

当法人では、法人の目的を自主的、主体的に達成していくため、「基本理念」及び「基本方針」を策定し、各種事業の実施に取り組んでいる。この「基本理念」は、法人目的達成のための手段として実施する各種文化事業の基幹となる概念であり、その「基本理念」を具現化するために必要と考えられる様々な方策から共通概念を抽出し、それらを端的に表したものが「5つの基本方針」である。

また、当法人を取り巻く環境を踏まえ、平成30年度から5年間で行うべき行動の指針として「第2次経営改革推進行動計画」を定め、財団の強みである「専門性、地域性、総合性」を活かした事業展開に努めている。

### 【基本理念】

「魅力ある静岡文化の継承、創造、発信に寄与する」

### 【5つの基本方針】

「協働」： 市民とともに

「事業」： 感動を生み出す

「育成」： とともに学び、育つ

「環境」： 文化活動をしやすい環境整備

「情報」： 文化情報の拠点

## III 事業（定款第5条）

当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 文化に関する講座、セミナー及びシンポジウム
- (2) 文化に関する体験活動
- (3) 文化に関する相談及び助言
- (4) 文化に関する調査研究及び資料収集
- (5) ミュージアム等における展示事業
- (6) 文化に関する助成
- (7) 文化に関する表彰及びコンクール
- (8) 文化に関する公演
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## IV 事業内容

### ■ 公益目的事業

#### 公1 演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業

当法人は、文化鑑賞事業、普及啓発事業、市民の自発的な文化活動促進事業、支援育成事業、連携事業、調査研究事業の6つの事業区分により、各々特徴ある文化事業を実施している。

##### 1 文化鑑賞事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

指定管理者として管理運営する公共施設のほか、静岡市役所や駅前広場などの公共のコミュニティ空間を会場に文化鑑賞事業を実施している。幅広い市民層に対して、質の高い文化鑑賞の機会を提供すべく、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化事業プログラムの提供に努めている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

##### 2 普及啓発事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

国内外で活躍する研究者や演奏家、有識者等を講師として招聘して実施するのみならず、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

##### 3 市民の自発的な文化活動促進事業

広く市民に対して、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供するとともに、日頃の活動成果を発表する場を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

発表会当日は会場を一般開放しており、普段利用の少ない若年層や、これまで利用したことのない市民等にも施設を広くPRする機会とし、施設の活性化及び新規利用者の拡充を図っている。

#### 4 支援育成事業

将来性のある新進気鋭の演奏家、伝統文化・地域文化の継承者、市民と科学技術をつなぐ新たな科学技術文化の担い手、まちづくりを推進するための人材や市民団体等、静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

#### 5 連携事業

演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化活動を行う市民団体、NPO法人、専門機関、学校機関、企業等との連携体制及び人的ネットワークを構築することにより、広く市民に対して様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出し、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

また、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。

#### 6 調査研究事業

広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術、地域文化等全般に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促すことで、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

当法人の学芸員等がそれぞれの専門性を活かし、国内外の美術館や博物館、大学、研究機関等との連携や学校教員、芸術文化等の教育普及担当者等との交流を行いながら、調査研究を実施している。得られた成果については、展覧会、教育普及事業等の内容に反映させることで広く社会に還元し、作品等の魅力的かつ多角的な展示又は紹介に活かしている。また、展覧会図録、各種記録集、年報等への掲載を行い、それを媒介として、全国の美術館や博物館、大学等研究機関等と情報交換をし、さらなる資料の収集にも努めている。

#### ■ 収益事業

##### 収1 公益目的で実施しているミュージアムショップ設置及びCD頒布等

- (1) ミュージアムショップの設置
- (2) オリジナルCDの頒布等
- (3) 事務スペース貸与

##### 収2 公益目的で実施している利用料金徴収事務

## V 事業内容 附属明細書

### 1 文化鑑賞事業

(文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	竹久夢二展	市が所蔵する竹久夢二作品をより多くの市民に見ていただく。	蒲原・旧五十嵐邸における竹久夢二展を年1回開催する。	11月 (全1回)
2	平野富山作品等の保管及び展示	市が所蔵する平野富山寄贈作品等をより多くの市民に見ていただく。	清水文化会館にて平野富山寄贈作品等の展示及び展示替えを行う。	通年
3	Hotひといきコンサート	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	市庁舎等公共のコミュニティー空間を会場とし、高質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全16回)
4	オーケストラ鑑賞事業	子どもたちが質の高い音楽を身近に感じる機会を提供する。	地元オーケストラなどによるオーケストラ音楽の鑑賞会を開催する。	1月 (全2回)

(まちは劇場事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	親子コンサート事業	子育て中の親子が気軽に音楽を楽しむことができる機会を提供する。	乳幼児を含む親子を対象にオーケストラ音楽の鑑賞会を開催する。	2月 (全2回)
2	まちかどコンサート事業	街中や身近なオープンスペースにおいて、生演奏を気軽に鑑賞する機会を提供する。	市街地を会場とし、高質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全12回)

(歴史文化施設事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	歴史文化施設プレ企画展事業	静岡の近現代史の紹介及び歴史文化施設のPR。	近現代をテーマとした歴史展示の実施。	6月

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	2020しずおか文化プロジェクト 静岡市民文化会館開館40周年記念 ラウドヒル計画「今川物語ゼロ」(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	市民演者を募って制作するオリジナル大型舞台。翌年の生誕500年祭に合わせ、今川義元を主役とする親しみ易い娯楽作品(現代劇)を上演する。	11/3～11/4 (全2回)
2	ラウドヒル計画 ハンドルズ公演	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	国内でも先進的な障がい者による舞台公演チームを招へいし、舞台の楽しさをユニバーサルに共有する手法を静岡に紹介する。	1月 (全1回)
3	静岡市民文化会館開館40周年記念 能楽公演	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	静岡市民文化会館開館40周年記念として、櫻間右陣氏(シテ方)による能と野村万作氏による狂言の公演を行う。	4/22 (全1回)
4	静岡大学吹奏楽団サマーコンサート 2018	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	全日本吹奏楽コンクール全国大会常連団体である静岡大学吹奏楽団による吹奏楽コンサート。	6/24 (全1回)
5	劇団四季 こころの劇場	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	劇団四季による良質なミュージカルの鑑賞機会を提供する。対象は小学生(無料招待)とし、「魔女をすてたマジヨリン」を上演する。	6/6～6/8 (全4回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
6	静岡市民文化会館開館40周年記念SATV開局40周年記念① 恐竜どうぶつ園	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	恐竜をテーマとし、親子で楽しめる舞台公演をSATVとの共催で招へいする。自然科学的に考証されたパペットが登場する。	8/12 (全1回)
7	松竹大歌舞伎	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	我が国を代表する伝統芸能として、本格的な歌舞伎の公演を招へいする。片岡愛之助氏他の出演を予定。	9/24 (全2回)
8	静岡市民文化会館開館40周年記念SATV開局40周年記念② 米米CLUB全国ツアー(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	開館40周年に合わせ、同年に開局40周年を迎えるSATVとの共催で、支持層の広いポップ音楽の公演を招へいする。	3月 (全1回)
9	静岡市民文化会館開館40周年記念バレエ公演「白鳥の湖」	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	開館以来、節目の公演を重ねてきた楽団・バレエ団が、当館開館40周年を祝って企画する合同公演。	11/25 (全1回)
10	劇団四季 冬公演	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	劇団四季による良質なミュージカルの鑑賞機会を提供する。「SONG&DANCE65」を上演。	12/13～12/14 (全2回)
11	倅田來未全国ツアー(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	支持層の広いポップ音楽のアーティストを、当館事業との協賛タイアップの形で招へいする公演のあり方を試行する。	12/15～12/16 (全2回)
12	静岡市民文化会館開館40周年記念SATV開局40周年記念③ 藤原竜也主演演劇公演(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	開館40周年に合わせ、同年に開局40周年を迎えるSATVとの共催で、レベルの高いホール公演を招へいする。	3月 (全1回)
13	静岡市民文化会館開館40周年記念SATV開局40周年記念④ 戦隊ショー(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	親子連れに人気の戦隊ショーを、当館事業との協賛タイアップの形で招へいする公演のあり方を試行する。	3月 (全3回)

(清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ル・ドゥーテバラ図譜展	広く市民に美術に触れる機会を提供する。	16世紀のバラをモチーフとした図譜の展覧会。テレビ静岡共催。	4/26～5/6 (全1回)
2	プレミアムフライデーコンサート	プレミアムフライデー推進と市民への音楽鑑賞機会の提供。	プレミアムフライデーに行われる無料コンサート。	5月～3月 (4日間)
3	マーカス・ミラー JAZZコンサート	広く市民に音楽鑑賞機会を提供する。	アメリカのベースト、音楽プロデューサーマーカス・ミラーのジャズコンサート。静岡新聞社共催。	5/22 (1日間)
4	東京ディズニーリゾート®35周年 Happiest Celebration! イン・コンサート	親子で楽しめる音楽鑑賞機会を提供する。	ディズニー音楽のコンサート。第一テレビ共催。	5/25 (1日間)
5	演劇公演「大人のけんかが終わるまで」	広く市民に演劇鑑賞機会を提供する。	プロの演劇公演の招聘。テレビ静岡共催。	7/7 (1日間)
6	清水にぎわい落語まつり	中心市街地活性化と古典芸能鑑賞機会の提供。	清水区出身の落語家春風亭昇太を中心とした落語公演。清水駅周辺4会場で開催。	11/23～11/25 (5日間)
7	静岡室内楽フェスティバル ドビュッシー没後100年記念フランスの貴公子ヴァンサン・ラルデルを迎えて	広く市民に音楽鑑賞機会を提供する。	AOIの室内楽フェスティバルと連携した室内楽公演。	10/20 (1日間)
8	魔法の美術館2	子どもから大人が楽しめる美術鑑賞機会を提供する。	体験型アートの作品展。テレビ静岡共催。	3/15～4/7 (全1回)

## (静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	2020しずおか文化プロジェクト 静岡・室内楽フェスティバル2018 AOI・レジデンス・クワルテット	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (質の高い事業の推進)	静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団による コンサート。	11/10 (全1回)
2	アルペナ・ダナイローヴァ ヴァイオリン・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (海外のアーティストの積極的な招聘)	ヴァイオリン音楽の歴史をたどるシリーズ の第3回。ウィーン・フィルハーモニー管弦 楽団史上初の女性コンサートマスターの ダナイローヴァ。	5/18 (全1回)
3	ランチタイム・コンサート 和谷泰扶 ハーモニカの世界	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (質の高い事業の推進)	ハーモニカ奏者 和谷泰扶がお贈りする 楽しいハーモニカの世界。	5/23 (全1回)
4	子どものためのコンサート 小川典子 ピアノ・リサイタル	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の 創出。	小学生を主な対象とした日本を代表する ピアニストによる名曲コンサート。	6/16 (全1回)
5	モイツァ・エルトマン ソプラノ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (海外のアーティストの積極的な招聘)	美貌と実力を兼ね備えた世界的ソプラノ 歌手、モイツァ・エルトマンによるリサイタル。	6/29 (全1回)
6	オーケストラを聴こう ブラームス:交響曲全集IV	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (質の高い事業の推進)	ブラームス:交響曲全集の最終回(4回 目)。第4番とピアノ協奏曲第2番という重 厚なプログラム。	7/29 (全1回)
7	カニサレス・フラメンコ・クインテット× 福田進一	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (海外のアーティストの積極的な招聘)	世界的フラメンコ・ギター奏者のカニサ レスと日本を代表するクラシックギター の雄による贅沢なコンサート。	9/22 (全1回)
8	2020しずおか文化プロジェクト ジャン＝ギアン・ケラス(チェロ) & フ レンズ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (海外のアーティストの積極的な招聘)	2016年度、ベートーヴェン:チェロソナタ 全曲演奏で絶賛されたケラスが再登場。 2018年度静岡音楽館委嘱作品をフィッ プ・シェレール氏に依頼。	9/28 (全1回)
9	2020しずおか文化プロジェクト 静岡・室内楽フェスティバル2018 J.S.バッハの世界	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (質の高い事業の推進)	「音楽の父」J.S.バッハの深淵を静岡の聴 衆に紹介するコンサート。	10/6 (全1回)
10	2020しずおか文化プロジェクト 静岡・室内楽フェスティバル2018 ポール・メイエ クラリネット・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (海外のアーティストの積極的な招聘)	人気と実力を兼ね備えたクラリネット奏者 ポール・メイエによるリサイタル。	10/26 (全1回)
11	琉球弧の島唄	伝統芸能や民俗芸能に触れる機会の充 実、伝統文化に対する意識の向上。	琉球弧(南西諸島)に伝わる独特の芸能 の数々を、国立劇場おきなわで公演を 行っている舞踊家・音楽家が紹介する贅 沢なコンサート。	12/1 (全1回)
12	ソヌ・イエゴン ピアノ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (海外のアーティストの積極的な招聘)	2017年、ヴァン・クライバーン国際ピアノ コンクール覇者のソヌ・イエゴンによるピ アノリサイタル。	1/19 (全1回)
13	今井信子 & 伊藤恵 デュオ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供。 (質の高い事業の推進)	日本を代表する世界的ヴィオラ奏者によ るリサイタル。	1/25 (全1回)
14	子どものためのコンサート 東京混声合唱団 東混ソリスト	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の 創出。	小学校高学年から中学生を主な対象とし た日本を代表する声楽家8人による歌の 名曲コンサート。	2/2 (全1回)
15	オルガン¥500コンサート 夏休みコンサート 荻野由美子	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より 親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	8/22 (全1回)
16	オルガン¥500コンサート クリスマス★コンサート 石丸由佳	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より 親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	12/15 (全1回)
17	オーケストラで綴る フィギュアスケート名曲コンサート	音楽鑑賞者の拡大のため、誰もが気軽に 音楽を鑑賞できる公演の実施。	フィギュアスケートで使われたオーケストラ の名曲を、地元静岡交響楽団が演奏す る。	11/16 (全1回)



## (静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	いつだって猫展	2015年、名古屋市博物館の自主企画展として開催された。近年、猫の展覧会は数多くあるが、本展は江戸～明治期の人と猫とのかかわりを美術・歴史・文化などから横断的に紹介する充実した内容である。親しみやすい「猫」をテーマに学術的にも優れた展覧会を開催することで、市民に良質な美術・文化の鑑賞機会を提供する。	江戸時代後期、猫は浮世絵、歌舞伎、合巻本などで多く画題に取り上げられた。その中で猫はじゃれつく愛らしい姿や恐ろしい化け猫など様々な姿で登場する。本展は、猫好きであった浮世絵師・歌川国芳をはじめ、浮世絵に描かれた猫を中心に江戸後期から明治にかけて巻き起こった「猫ブーム」の諸相を紹介する。	4/7～5/20 (39日間)
2	ミュシャ展 ～運命の女たち～	チェコに生まれ、世紀末のバリで舞台のポスターなど多くの女性像を描いた画家、アルフォンス・ミュシャ。その作品は、アール・ヌーヴォーのイメージを代表するものとして、日本でも人気が高い。本展では、祖国チェコの個人コレクションから、ポスターや装飾パネル、素描画など約150点を公開、ミュシャの作品を彩った女性たちに焦点を当て展観する。	アルフォンス・ミュシャは1860年オーストリア・ハプスブルク家統治下のチェコに生まれ、ウィーンを経て世紀末のバリで活躍。人気女優を描いた舞台ポスターや、1900年パリ万博での成功など、アール・ヌーヴォーの旗手として活躍。1910年チェコに帰郷後は、祖国独立にあたって紙幣、切手、国章などをデザインした。本展は、チェコの個人コレクション(チマル・コレクション)から約150点を紹介し、多くの女性像を描いた作家の全貌を紹介する。	6/2～7/15 (38日間)
3	ヴラマンク展	モーリス・ド・ヴラマンク(1876-1958)は、フォーヴィスムを代表する画家として、抒情的な風景画や静物画で知られる。また、自転車競技選手、音楽家、文筆家など多方面で活躍した。本展では、仏・ヴァレリー美術館館長を監修に迎え、フォービスムを離れ、独自の画風を模索し始めた1907年以降の作品76点を、画家の言葉とともに紹介し、ヴラマンクの新たな魅力を提示する。	本展では、第一次大戦後、ヴラマンクが同時代の諸潮流から距離を置きはじめた、1907年以降の作品に焦点をあて、画家独自の画風がどのようにして形成されていったかをたどる。また彼が、絵画とならぶ表現手段としていた「言葉」も作品とあわせて紹介。「芸術家ヴラマンク」の多面的な活動にも迫る。	7/28～9/24 (51日間)
4	テレビ静岡開局50周年記念 フランス宮廷の磁器 セーヴル、創造の300年	フランスのセーブル窯は、ドイツのマイセン窯と並びヨーロッパで最も古い伝統を持つ磁器生産地として知られる。特にセーブルは仏王家の庇護のもと王立製陶所として発展、最高級品として知られ、現在も注文製作のみでその製品は一般には流通していない。本展では、国立セーブル美術館の所蔵品より、マリー・アントワネットやナポレオンゆかりの陶磁器など、名品約150件で、セーブル陶磁の草創から現代までその全容を紹介する。	フランス国立セーブル美術館より、サントリー美術館、大阪市立東洋陶磁美術館、山口県立萩美術館と当館の4館で作品を借用し、展覧会を構成する。巡回展の事務は、サントリー美術館が担当。	10/6～12/16 (62日間)
5	起点としての80年代	1980年代は、「インスタレーション」や「メディア・アート」など、今日の美術表現に直接繋がる重要な動向が生まれた時代である。日本の戦後美術も1970年代までは、「具体」や「もの派」など近年、国内のみならず欧米でも急速に研究が進んだが、80年代の歴史的な位置付けはこれからである。本展では、1970年代の試みを引き継ぎながら、現在のアートシーンの源流となった1980年代の日本の美術を概観、その歴史的役割を検証する。	金沢21世紀美術館を幹事館に、高松市美術館、静岡市美術館の3館共同で企画立案、開催する。金沢、高松両館の所蔵品を中心に、必要に応じて各地の美術館や個人から作品を借用し展覧会を構成、3館共同で図録を編集刊行する。また金沢、高松の実績と知見を踏まえ、コンテンポラリー・アートの特性を活かした地域交流プログラムについても企画立案、実施する。	1/5～3/24 (68日間)
6	交流事業－展示事業 Shizubiproject	誰もが無料で気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”で開催することで、市民に“偶然に”現代の多様な表現に出会う機会を提供し、芸術文化に対する興味関心を喚起する。また、展覧会図録の刊行により、事業を一過性のものとせず、より広域的な当該事業の発信にも寄与する。	交流ゾーン(主に、エントランスホール、多目的室)の特性を活かした、現代のアートシーンを紹介する展示の実施及び展覧会図録の刊行。	1月～3月 (予定)
7	交流事業－展示事業 2020しずおか文化プロジェクト めぐりアート静岡	静岡大学、県立美術館、市、財団及び当館が連携し市内各所で展覧会を企画、市民に今を生きる作家と作品を紹介する。アートを媒介に市内文化施設の回遊性を高め、市の「まちは劇場プロジェクト」に協力する。	主催各者と連携し、当館交流ゾーンや県美エントランス、東静岡アート&スポーツ/ヒロバなど市内数カ所で展覧会を企画。アーティストトークやワークショップなど普及事業も実施する。ヒロバの通年の活用にも協力する。	通年 (展覧会は 10～11月予定)

## 2 普及啓発事業

### (文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	伝統文化ワークショップ	伝統芸能を楽しむポイントを体験を通じて伝え、参加者が伝統芸能に興味を持って接することができるようになる。	子どもを中心とした市民に伝統芸能に触れる機会を提供するワークショップ。	8月 (全4回)

### (文化情報事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化プログラム広報業務	財団の強みである専門性と総合性を生かし、財団全施設が協力しあい、未来の静岡文化の発展につなげる。	平成30年度文化プログラムの広報。	通年
2	しずおかイベントニュースの発行	イベント情報や文化情報を発信することで、市民に財団に対する理解と関心を高め、文化活動を促す。	イベントニュースの発行等の情報発信事業の実施。	通年 (全12回)
3	財団事業紹介・寄附金パンフレットの発行	財団の事業所及び事業紹介をすることで、市民に財団に対する理解と関心を高め、寄附を促す。	財団の事業所及び事業の紹介と寄附金のお願ひ。	通年

### (中勘助文学記念館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	中勘助文学記念館顕彰事業講演会	中勘助文学及び中勘助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勘助および中勘助文学を題材とした講演会。	随時
2	中勘助文学記念館顕彰事業文学館3館めぐり企画	近隣市の類似施設や大学と事業連携し新たにネットワークを確立する。今後の広報や事業の連携に発展するきっかけとする。	静岡県立大学の協力のもと、中勘助文学館、藤枝市文学館(藤枝市)、焼津小泉八雲記念館(焼津市)を貸し切りバスで巡る。	11月 (全1回)
3	中勘助文学記念館活用事業	中勘助文学記念館の活用法を周知し、実際に利用してもらうことで、利用率向上の一助とする。	学校や各種団体に誘致をし、中勘助文学記念館を活用した事業を実施する。	随時
4	中勘助文学記念館展示入れ替え業務	定期的な記念館の展示物の入れ替えを行い、中勘助文学記念館への興味関心を喚起すると共に中勘助文学の顕彰を図る。	中勘助文学記念館展示室の展示入れ替え業務。	通年 (全2回)

### (旧マッケンジー住宅)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	旧マッケンジー住宅顕彰事業	旧マッケンジー住宅の周知と、マッケンジー夫妻の功績を顕彰することで、市民の文化財に対する理解を深める。	主に旧マッケンジー住宅を会場とし、施設の周知及び顕彰を兼ねた展覧会・講座・イベント等の文化事業。	随時

### (静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	歌舞伎プレセミナー	広く市民に対して、各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベル向上を図ることを主たる目的とする。	文化芸術に関連した知識を紹介する初心者向けの講座。歌舞伎をテーマとして開催する。	5月～6月 (全2回)
2	静岡大学吹奏楽団による全日本吹奏楽コンクール課題曲クリニック	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	全日本吹奏楽コンクール課題曲について演奏レクチャーを行う。静大と市内中学・高校生らの合同バンド演奏も実施。	7/8 (全1回)

## (静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第20期「子どものための音楽ひろば」	音楽を中心とした総合的な体験により、子どもたちの豊かな感性を養う(特色ある事業の実施)。	音あそび、リズムあそび、合唱、体操、コンサートの鑑賞など全24回の講座を実施。	4/21～3/16 (全24回)
2	講演会「トークショー 日本人とフラメンコ」	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	9/22 (全1回)
3	講演会 作曲家の視点から	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	9/28 (全1回)
4	講演会 琉球弧の島唄	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	12/1 (全1回)
5	講演会“この1曲”をとことん語る ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第4番	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/5 (全1回)
6	講演会“この1曲”をとことん語る シベリウス:弦楽四重奏曲《親愛なる声》	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/11 (全1回)
7	講演会“この1曲”をとことん語る ショスタコーヴィチ:弦楽四重奏曲第8番	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/19 (全1回)
8	講演会 作曲家入門 W.A.モーツァルト	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	6/15 (全1回)
9	講演会 作曲家入門 J.S.バッハ	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	12/7 (全1回)
10	講演会 はじめての現代音楽 C.ドビュッシー	現代音楽に対する理解を深める。	現代音楽の作曲家をひとり採りあげ静岡音楽館AOI学芸員が解説。	12/21 (全1回)
11	ワークショップ「沖縄音楽への誘い」	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される楽器について、出演者を講師に招き体験する。	10/28 (全1回)
12	2020しずおか文化プロジェクト 0歳児からのファミリー・コンサート	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	東海大学翔洋高等学校・中学校吹奏楽部のメンバーによる子どものためのコンサート。	10/13 (全1回)
13	小学校高学年のためのオルガン・コンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	子どものときから静岡音楽館AOIのオルガンに親しむことができるコンサート。	11/14 (全1回)
14	アウトリーチ・コンサート 静岡北特別支援学校	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	6/6 (全1回)
15	アウトリーチ・コンサート 静岡市由比生涯学習交流館	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/7 (全1回)
16	アウトリーチ・コンサート 駿府学園	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/10 (全1回)
17	アウトリーチ・コンサート 清水壽大学公開講座	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	10/24 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	2020しずおか文化プロジェクト AOIのオープン・デイ2018	施設に対する市民の親しみやすさを培うための事業。	静岡音楽館AOIの諸室でミニコンサートや楽器体験などさまざまなイベントを同時開催。	8/4 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	自由研究相談WS	身近で、家庭でもできる実験を紹介することで、疑問を見つける目を養い、課題解決に向けた手順・手法などの理解を図る。	自由研究のテーマ例を、実験のやり方を含めて紹介する。また親子で体験することにより、自由研究への保護者のかかわり方を伝える。	7/21～7/30 (全2回)
2	科学茶房	企業や大学で研究されている先端科学・科学技術の現状について、その多様性や価値、魅力、社会とのかかわりについて、市民の理解を促す。	専門性の高い講師を招いて話題を提供する。ワークショップ・サイエンスカフェ・講演会の中から最適な形態を選択し、幅広い年齢層の市民に提供する。	4/22～3/24 (全12回)
3	科学教室「コズミックカレッジ」	宇宙に対する子どもたちの科学的探究心を伸ばし、思考力を育成する。	科学館職員が講師となり、宇宙に関する実験や工作を教室形式で行う。	7/22～8/2 (全2回)
4	科学教室「ミニロボをつくろう」	専門家を講師に招いてミニロボの製作工程を体験する。やや複雑な手順を最後まで仕上げる体験によって、ものづくりの楽しさを知る機会を提供する。	地域の企業の協力を得、ミニロボの組み立て過程を順次解説しながら、完成させる工作教室を実施する。	7/15～12/2 (全4回)
5	科学教室「キッズでんき教室」	電気系の実験や工作を中心とした体験型の教室を開催し、電気の性質の理解、安全な使い方の理解、エネルギー問題・環境問題等への理解を促す。	地域の企業の協力を得、電気系の実験や工作を中心とした体験型の教室を開催する。	8/22 (全1回)
6	科学教室	自然科学・科学技術・プログラミングなどの様々なテーマを取り上げ、実験や観察を通して、科学に対する探究的な態度を養う。	科学館職員や専門家が講師となり、実験ルーム、創作ルームで活動を行う。体験的、対話的なプログラムを提供する。	5/13～3/3 (全7回)
7	しずおかサイエンスアドベンチャー 2018	実験室や屋外での体験活動を通して、身近な現象や自然への関心を醸成し、科学的に探究する態度を計画的に育成する。	静岡サイエンスミュージアム研究会の協力の下、アドベンチャーの会員を対象に静岡科学館や他施設で、実験観察、屋外での動植物の観察、調査等の探究活動を行う。	6/24～2/24 (全9回)
8	未来の科学者発掘講座	静岡県の理科教育推進事業の一環として、科学に関する探究的な入門講座を行い、小・中学生の資質を見出す。	科学・技術・工学・数学などの研究分野の紹介、実験・観察を通し、主体的・対話的で深い学びに向かうきっかけづくりを行う。	10/28 (全1回)
9	科学館学習	学校単位の科学館利用の促進を図るとともに、学校等の教育活動と連携した理科学習を提供することで、児童・生徒の科学への興味関心を高める。	職員が、当館を利用する学校団体に対して、教育課程に基づいた実験・工作講座やサイエンスショーを行う。	随時
10	移動科学館	疾病や貧困、家庭環境等の影響で学習機会の少ない児童・生徒に対して、科学に触れる多様な機会を提供する。	静岡市内の児童相談所、院内学級、福祉施設など来館困難な施設を職員が訪問し、サイエンスショー、科学工作、実験を行う。	随時
11	常設展示物の体験支援及び解説	常設展示物の体験を通じて科学の不思議さや面白さを伝え、同時に科学的な原理、科学技術、その科学的な価値などへの理解を促す。	「みる・きく・さわる」をキーワードにした参加体験型展示物の体験支援及び解説等。	通年
12	おもちゃ箱トーク・おもちゃ箱コーナー	9階体験型教材コーナー「さわって！あそべる！科学のおもちゃ箱」において、対話型実験演示を行い、展示物の原理について理解を深める。	各回15分程度で、各期のおもちゃ箱の展示テーマに沿って、来館者が参加できる簡単で安全な実験やトークを行う。	4/28～3/30 (全20回)
13	めばえのかかぐ・ガレージコーナー	自然環境や動植物なども含めた身近で総合的な科学的話題、への関心を高める。同時に未就学児と保護者に、科学に親しむ体験の場を提供する。	10階ガレージにおいて、歳時に応じた体験的な展示を行う。同時に未就学児を対象とした科学の入門的な実験・工作を行う。	4/21～3/23 (全20回)
14	カブラワークショップ・カブラコーナー	カブラの代表的な組み方や、大人数での遊びなどを体験できるワークショップを開催し、カブラ遊び未経験者を含む市民に、幅広いカブラの楽しみ方を紹介する。	カブラの代表的な組み方や、大人数で共同して取り組める体験方法などを実践的に紹介する。	4/3～3/20 (全17回)
15	サイエンスショー	実験の演示とコメントを通して、身近な事象・事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説し理解を図る。	エンターテインメント性を持った大型実験を実施し、楽しみながら身近な科学的現象を紹介し、背景となる原理を解説する。	4/29～3/24 (全19回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
16	プレミアムサイエンスショー	全国的に評価の高いサイエンスショーの演示により、市民の科学への興味・関心を高める。	全国各地で活躍される講師を招聘し、参加体験実験や科学工作を取り入れた大型サイエンスショーを行う。	9/23～9/24 (全2回)
17	テーブルサイエンス	身近な科学的な現象をテーマとした実験を演示し、来館者との対話を通して科学への興味・関心を高める。生活に関連した実験を取り上げ、日常生活の中での気づきを促す。	月ごとのテーマに沿った実験を観覧者の目前で演示し、進行に沿った会話等、双方向のコミュニケーションを重視して実験を行う。	4/1～3/30 (全22回)
18	わくわく科学工作	科学的な原理がわかり、かつ手軽にできる工作体験により、ものづくりの楽しさを学ぶ。作品を使った科学遊びにより、家庭でも科学的体験を共有する。	手軽に加工できる材料を使い、しみや機能に科学的要素を取り入れた工作体験を提供する。テーマは月替わりとする。	4/8～3/31 (全21回)
19	サイエンス玉手箱	工作や実験などの体験を通して、科学に対する興味・関心を広げる。出展は学校、公的機関等から募り、科学普及活動への市民参画を促す。	教員や学生、科学愛好家などの市民が講師を務め、来館者に科学の不思議さ、楽しさ、面白さを紹介するワークショップを行う。	4/7～3/16 (全20回)
20	GW特別体験企画	9階企画展示室、イベントホールなどを利用した事業で、繁忙期対策とする。幅広い年齢層の来館者に科学的な体験を提供する。	過去の企画展の展示物、おもちゃ箱コーナーの展示物を活用し、親子のコミュニケーションが生まれる体験的な展示を行う。	5/3～5/6 (4日間)
21	秋季特別体験企画	9階イベントホール利用し、閑散期の誘客対策を行う。身近現象な現象に親しみ、創造力を働かせることを楽しむ。	簡単な工作を行いながら、制作物を使った競技会等を行う。試行錯誤をしながら探究の楽しさを経験する。	10/13～10/28 (6日間)
22	る・く・る自然観察会	野外で自然や生物のようすを直接観察する機会を提供し、身近な環境への市民の関心の高める。	県自然観察指導員会中部支部の協力を得て、市街地周辺のフィールドへ出向いて、各回のテーマに沿って自然観察を行う。	5/19～3/30 (全7回)
23	企画展開連事業	企画展の開催にあわせ、体験や専門家の講演等を実施し、来場者へ展示内容の理解促進や補充を行う。	企画展に関連した、ワークショップ及び講演会を実施する。	12/22～2/17 (全10回)
24	る・く・るワークショップ	簡単な実験・工作を行い、科学に親しみとともに、家族など来館者同士のコミュニケーションにより体験を共有を図る。	短時間で完成する実験や工作を提供し、体験に関する科学コミュニケーションを行う。家族での来館者には、親子での体験を促す。	4/3～3/28 (全8回)
25	アウトリーチ活動	館外において科学の楽しさや不思議さにふれるきっかけづくりを行い、科学館での学習体験を広く市民に紹介する。	当館で開発したショーや工作、科学教室のコンテンツを、外部団体の要請に応じて館外で実施する。	7/28 (全1回)
26	自由研究相談会	夏休みの自由研究に取り組む小学生を支援し、研究対象への気づき、研究方法の振り返りを促す機会とする。	静岡サイエンスミュージアム研究会の協力の下、自由研究のテーマ探しなどをサポートするワークショップや、研究のテーマ・進め方などについての個別指導を行う。	7/29～8/4 (全5回)
27	企画展「雪と氷の世界(仮称)」	常設展示物では紹介できない科学的現象について特別展示を行い、市民の科学に対する興味・関心を喚起し、理解を深め、より深い知識獲得や思考力伸長を目指す。	なぜ静岡に雪が降らないのかをはじめ、体験型展示や実験を通して雪や氷、南極や北極、低温の世界について紹介する。	12/22～2/17 (46日間)
28	展示企画	科学的現象や時事ニュースなどの情報をパネルや標本などを使って紹介し、幅広い年齢層を対象に科学について理解を深めるきっかけとする。	それぞれのテーマに沿ったパネル・標本等を用いた展示を行う。時期・テーマごとに入替を図る。	通年

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学 城内学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
2	高齢者学級みのり大学 青葉学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	高齢者学級みのり大学 草深学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
4	あおい家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る諸課題に対する学習と、保護者の仲間づくりを行う。	5月～7月 (全6回)
5	あおい講座	就労する知的障害者が、実生活に必要な教養及び知識を学ぶことで、社会生活への適応能力を向上させる。	就労する知的障害者が、実生活に必要な知識を学ぶ。	4月～3月 (全24回)
6	谷津山環境講座	地元の里山の環境保護活動を紹介し、活動にかかわる人材を育成する。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	4/9 (全2回)
7	ピョピョおはなしかご	孤立しがちな乳幼児の親子に、おはなしかごを通して心豊かな時間を提供する。	手遊びやパネルシアター、手袋人形等を親子で楽しむ。	4月～3月 (全12回)
8	POP音楽カフェ	孤立しがちな乳幼児の親子に、音楽と交流を通して心豊かな時間を提供する。	子守唄、手遊び唄、クラシック音楽の鑑賞と母親同士の交流を行う。	4月～3月 (全12回)
9	しずおか人形劇フェスティバル	人形劇団へ発表の場を提供するとともに、子ども達に生の人形劇に触れる機会を提供し、豊かな心を育む。	静岡市内で活動するアマチュア人形劇団による人形劇の祭典を行う。	6/18 (全1回)
10	パソコン初級講座(基礎編)	高齢者のITリテラシー向上をはかり、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けパソコン講座。	4/12～5/17 (全5回)
11	パソコン初級講座(ステップアップ編)	高齢者のITリテラシー向上をはかり、メールやインターネットの活用による社会参加の一助とする。	中級者向けパソコン講座。	4/12～5/17 (全5回)
12	アース(明日)カレッジ2018	様々な人が講師を務めるイベントを実施することにより、人材育成を行う。	様々なジャンルの講師を集め講義を行うイベント。	7/15～7/16 (全1回)
13	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	子どもの笑顔の写真コンテスト。	6/1～7/31募集 ～9/30表彰 (全1回)
14	大学生講座企画塾	学生と共に講座企画を行い、人材育成を行う。	現役の大学生を集め、講座の企画を行う。	8月～12月 (全8回)
15	古本リサイクル市	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	10月 (全1回)
16	2020しずおか文化プロジェクト 「静岡の名手たち」によるコンサート	音楽を聴くことにより、豊かな感性を養うとともに、地元のアーティストに対する理解を深める。	静岡音楽館AOI「静岡の名手たち」合格者によるコンサート。	11月 (全1回)
17	大学公開講座①	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として実施。	6月～8月 (全2回)
18	大学公開講座②	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として実施。	9月～11月 (全2回)
19	大学公開講座③	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として実施。	12月～2月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
20	体感おしごと館～小学生のハローワーク～	小学生の「職業」に対するイメージを膨らめる。	職業人を招き、仕事を「体感」してもらう。	11月 (全1回)
21	絵画指南塾	日頃学ぶ機会の少ない「絵画」を改めて学ぶ。	成人対象の絵画教室。	7/22～8/5 (全3回)
22	親子アトリエ!アクリルペイントに挑戦	日頃学ぶ機会の少ない「絵画」を改めて学ぶ。	親子対象の絵画教室。	8/19～8/26 (全2回)
23	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8/2 (全1回)
24	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト タノシサレンサ会議	市民主体のまちづくりの推進を図る。	写真プロデューサーを招き、その生き方や働き方を生涯学習の視点から学ぶ若者対象のセミナー。	7月～11月 (全1回)
25	世界一周講座	世界を旅行した体験談を聞くことにより、国際理解につなげる。	日本や世界を旅行した(している)バックパッカーに話を聞く対話型事業。	夏 (全2回)
26	市共催講座①里親支援センター	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	5月～7月 (全1回)
27	市共催講座②静岡病院	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	秋 (全2回)
28	市共催講座③市役所本館見学ツアー	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	夏 (全1回)
29	ロゲイニング講座	改めて読むことの少なくなった地図について、読み方を再学習し、ロゲイニングを通して郷土を知る。	地図の読み方の基礎を学び、ロゲイニングを行う。	12月 (全1回)
30	中高生向けキャリア講座	大学卒業後の情報に乏しい「理系」の女性についての情報を提供することで、キャリアデザインに役立てる。	実際に理系の現場で活躍している女性を招いたパネルトーク事業。	10月～11月 (全1回)
31	創ろう！君だけのプラモ	設計図の無いところから自由に部材を組み合わせ作品を作り、想像力と創造力を養うと共に、地域産業への理解を深める。	半端部材を利用してオリジナルのプラモデルを作る。	8月 (全1回)
32	こども10円商店街	物流の流れ学ぶとともに、異世代交流の機会とする。	子どもたちが企画をし、商品販売やサービスを行う。	2月～3月 (全4回)
33	防災料理講座	災害時に避難所等で役立つ防災料理を体験する。	災害時に避難所等で役立つ防災料理を体験する。	冬 (全1回)
34	子どものための法律講座(模擬裁判)	模擬裁判を行い、身近な法律についての理解を深める。	模擬裁判を行い、身近な法律についての理解を深める。	夏 (全1回)
35	お金ツアー	誰でも知っているようで詳しく知らない“お金”の正しい知識を身に着ける。	日銀、印刷局などのお金に関する施設の見学ツアー。	冬 (全2回)
36	プログラミング体験教室	小学校で必修化されるプログラミングに対する興味関心を涵養する。	実際にプログラミング操作を体験する。	冬 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
37	恋文講座～love letterの今昔～	現代も過去にも数々ある恋文を通して歴史背景や心情を読み解く。	現代も過去にも数々ある恋文を通して歴史背景や心情を読み解く。	9月～10月 (全3回)
38	手作り手帳講座(2019版)	手帳を一から製作し、スケジュール管理や仕事に活かす。	手帳を一から製作し、スケジュール管理や仕事に活かす。	11月 (全2回)
39	手作りお弁当講座	自宅と職場の往復だけで完結しないで生活を豊かにする考え方や居場所づくり。	自宅と職場の往復だけで完結しないで生活を豊かにする考え方や居場所づくり。	4/19 (全1回)
40	平成の「30年」を振り返る	平成30年を振り返り、社会情勢や静岡の地域話題を見直して地域理解を深める。	平成30年を振り返り、社会情勢や静岡の地域話題を見直して地域理解を深める。	1月～2月 (全2回)
41	サイエンスカフェ① 有毒動物のひみつ	先端科学、現在進行形の研究の実際について市民に分かりやすく伝える場をつくる。	研究者を招き、サイエンスカフェを実施する。	秋 (全1回)
42	サイエンスカフェ②	先端科学、現在進行形の研究の実際について市民に分かりやすく伝える場をつくる。	研究者を招き、サイエンスカフェを実施する。	冬 (全1回)
43	タカラジェンヌに学ぶメイク講座	個性を活かすメイクを学び、自己肯定感を高める。	個性を活かすメイクを学び、自己肯定感を高める。	10月 (全1回)
44	みんなで歌おうミュージカルソング	有名なミュージカル作品に登場する歌を題材にすることで、新たな興味を呼び起こす。	有名なミュージカル作品に登場する歌を題材にすることで、新たな興味を呼び起こす。	11月 (全3回)
45	オリンピック関連講座	夏季・冬季を問わずオリンピックにちなんだ講座企画。	夏季・冬季を問わずオリンピックにちなんだ講座企画。	秋 (全2回)
46	小説『こころ』を深読み	身近な作品である『こころ』を深読みし、文学的見地から読み解く。	身近な作品である『こころ』を深読みし、文学的見地から読み解く。	9月～10月 (全1回)
47	電気・機械の仕組み	身近な理科実験を行う事により、科学に対する関心を深める。	大人のための理科実験講座。	2月～3月 (全1回)
48	木組みの仕組み	静岡が誇る木工技術を理解することにより、地域に対する関心を深める。	静岡が誇る木工技術を理解することにより、地域に対する関心を深める。	2月～4月 (全2回)
49	転入者向け 静岡紹介講座	新転入者に静岡の名所や名物を紹介し、魅力を伝えて定住促進を図る。	新転入者に静岡の名所や名物を紹介し、魅力を伝えて定住促進を図る。	5月 (全1回)
50	古文書講座シリーズ	古文書読解を通して地元の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、文書に残る地域の貴重な歴史を後世に残す。	古文書を読み解き、当時の地元の歴史について学ぶ。	5/13～6/3 (全4回)
51	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
2	女性学級 西部ときめき女子カレッジ	女性が現代的課題等について学び、従来の性別役割分担を見直し、仲間をつくる機会を提供し、社会参画への意識の向上を図る。	女性を対象に現代的課題などを学ぶ。	10月～12月 (全5回)
3	父と子どものアート広場	男女共同参画社会の推進を図る。男性の育児参加支援。	男性保護者と子どもを対象とした大型イベント講座。	8月 (全1回)
4	時事問題から現代考える (大学公開講座を視野に)	高等教育機関との連携により、専門性を活かした生涯学習機会を市民に提供する。身近な時事問題から社会情勢の認識、関心を深める。	最近の社会情勢や経済の動向などについて学ぶ。	秋 (全3回)
5	西部パソコンサロンへようこそ	パソコン操作に関する質問や相談にボランティアが応じる。相互学習により、地域交流・社会参加を推進する。	パソコン操作に関する質問や相談に応じるサロン形式の講座。	4月～2月 (全10回)
6	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	1月～2月 (全5回)
7	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	1月～2月 (全5回)
8	シニアスマートフォン講座	高齢者を対象にスマートフォンの使用方法を教授することで、高度情報化社会への対応能力を高める一助とする。	高齢者を対象にしたスマートフォンの基本操作、インターネットの活用方法を学ぶ講座。	春 (全1回)
9	子どもプログラミング講座	プログラミングを通し、先進技術や科学技術に触れるとともに、論理的思考力や問題解決力を養う。	プログラミングを体験する。	春 (全1回)
10	社会人が身に着きたいマナー・話し方	勤労者、就職希望者に対するキャリア支援。	社会人が身に着きたいマナーや話し方について学ぶ。	夏 (全3回)
11	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
12	古本リサイクル市	古本の交換を通して環境問題への意識向上を図る。本をリサイクルすることで、古紙や可燃ごみ減量の一助とする。	古本の交換会。	冬 (全3回)
13	健康寿命を延ばすための認知症予防	認知症予防を図り、健康寿命の延伸の一助とする。	認知症の予防について必要な暮らし方や食生活について学ぶ。	7月 (全3回)
14	競技力向上のための体幹トレーニング	体幹トレーニングの効果や方法を学ぶことにより怪我の防止、パフォーマンスの向上、健康増進を図る。	体幹を鍛えるためのトレーニング法を学ぶ。	7月 (全2回)
15	ボルダリング体験講座	スポーツクライミングの1つボルダリングについて学び、ボルダリングやオリンピックへの興味関心を高めるとともに、健康意識の向上を図る。	ボルダリングの基本、競技内容などについて、講義と実技で学ぶ。	春 (全1回)
16	1日でじっくり学ぶ救命講習	人工呼吸法、心肺蘇生法、AEDの使用法、止血法等の習得及び救急車到着までの応急手当の重要性を認識し、自主救護能力と救命率の向上を図る。	普通救命講習Ⅱを学ぶ。	冬 (全1回)
17	子供のうた～皆で楽しく歌おう～	体操や歌を通して子どもの自主性や協調性を養う。児童の健全育成。	ブレインジムという集中力を養う体操を行った後、歌を歌う。	夏 (全5回)
18	孫育ての基礎知識～現代子育て事情～	最近の子育て事情を学び、母親とサポートをする人たちとの間で共通認識をもって育児する。	昔とは異なる現代の子育て事情を学ぶ。	秋 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
19	春の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	4月～6月 (全6回)
20	夏の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	7月～9月 (全6回)
21	秋の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	10月～12月 (全6回)
22	冬の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	1月～3月 (全6回)
23	プロから学ぶお菓子	料理を通じた学習支援、仲間づくり、料理実習室の利用促進。	プロから学ぶお菓子講座。	秋 (全1回)
24	しぞーかの牛・豚・鳥を学ぶ、食す	地産食材の魅力を認識し、食の安心安全、地域農業への関心を高める。	静岡産のブランド肉、ジビエについて学び、食し、食の安全について学ぶ。	秋 (全3回)
25	今からはじめる親の家のかたづけ	収納整理のノウハウを学び、円滑な家庭管理の一助とする。	親の家の片付け方を学ぶ。	10月 (全2回)
26	幸せな結婚へ導く恋愛心理レッスン(女子編)	静岡市結婚支援事業しぞおかエンジェルプロジェクトに関連し、結婚への意識を高め、少子化対策の一助とする。	独身女性を対象とした婚活講座。	夏 (全2回)
27	静岡伝統工芸 駿河塗下駄	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	白木の下駄に鉛筆で考えたデザインや絵を描く。描いた上を塗料でなぞる。	春 (全4回)
28	静岡伝統工芸 漆塗りの弁当箱	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	漆塗りの弁当箱の製作体験を行う。	秋 (全6回)
29	イ草のしめ縄花飾り・畳のこと	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	正月に飾るイ草のしめ縄花飾り作りと、畳について学ぶ。	秋 (全2回)
30	静岡伝統工芸 木目込み人形	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	木目込み人形制作体験を行う。	冬 (全1回)
31	静岡と徳川の歴史	静岡の歴史を学び、郷土理解を深める。	静岡と徳川家の歴史について学ぶ。	1月～2月 (全3回)
32	2020しぞおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト 静岡のものづくりしぞおかクラフト トーク①	静岡出身、在住の職人を講師に迎え、伝統工芸や地場産業を紹介し郷土理解を深める。	職人の仕事や生き方に関するトークイベント。実演、参加者との交流会を行う。	夏 (全1回)
33	2020しぞおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト 静岡のものづくりしぞおかクラフト トーク②	静岡出身、在住の職人を講師に迎え、伝統工芸や地場産業を紹介し郷土理解を深める。	職人の仕事や生き方に関するトークイベント。実演、参加者との交流会を行う。	冬 (全1回)
34	西部ふれあいコンサート	県立静岡商業高等学校音楽部の生徒に演奏会の機会を提供し、音楽文化振興の一助とする。	静岡県立静岡商業高等学校音楽部による吹奏楽コンサート。	春 (全1回)
35	西部ジャズコンサート	団体に発表の場を提供し、活動内容を広く周知し、会員の増加及び市民が生涯学習活動へ参加するきっかけを提供する。市民の音楽文化振興の一助とする。	利用団体と共催によるジャズコンサート。	春 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
36	温泉めぐりと歴史	温泉地と温泉地にまつわる歴史を学び、教養を高める。	温泉地にまつわる歴史を学ぶ。	11月 (全3回)
37	美術講演会(静岡市美術館との共催)	財団管理施設の専門性を活かし、市民の文化振興を推進する。	静岡市美術館学芸員による美術講演会。	秋 (全1回)
38	音楽講演会(静岡音楽館AOIとの共催)	財団管理施設の専門性を活かし、市民の文化振興を推進する。	静岡音楽館AOI学芸員による美術講演会。	冬 (全1回)
39	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋 (全1回)
40	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学東部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級「毎日が笑顔！楽しくなる子育てのヒント」	家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間を作ることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子どもの学習方法や家庭教育に関することを学ぶ。	11月 (全5回)
3	職場体験！消防署のお仕事	職場体験を通じて専門性の高い知識を得る機会とし、将来の展望として職業選択の一助とし、就労支援の一環とする。	消防署見学や仕事の体験及び防災についての講義。	11月 (全1回)
4	ピオトープ見学	ピオトープを見学し、自然環境について知る機会を提供する。	静岡ガスピオトープを見学する。	6月 (全1回)
5	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
6	ゆるやかストレッチ&体幹トレーニング	気軽に参加できるストレッチを行うことで、心身の健康、地域の方たちの交流の場をつくる。	地域の方たち身体を動かす機会を提供する。	5月 (全5回)
7	こども広場	子どもたちの憩いの場として施設を開放し交流を図る。	読み聞かせや工作、体験学習等を行う。	5月～12月 (全5回)
8	文学講座	作品の魅力を紹介し、文学への関心の向上を図る。	作品に関する講義を行う。	10月 (全1回)
9	PC講座(基礎)	高齢者のITリテラシー向上を図り、インターネットを活用することにより社会参加の一助とする。	Wordやインターネットの活用を学ぶ初心者対象パソコン講座。	10月～11月 (全5回)
10	PC講座(ステップアップ)	高齢者のITリテラシー向上を図り、インターネットを活用することにより社会参加の一助とする。	Wordやインターネットの活用を学ぶ中級者対象パソコン講座。	10月～11月 (全5回)
11	美文字入門	就労層を対象に、体験学習を通じて継続的な学習支援を提供する機会を提供する。	実用的なペン習字の講習会を行う。	6月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
12	メンズキッチン	男性の料理、家事に対する意識を高め、男女共同参画の一助とする。	料理の基礎知識を学び、料理実習を行う。	12月 (全1回)
13	こどもどうぶプロジェクト	工作や体験を通して自然科学に関心を持つきっかけを提供する。また、市民ボランティアの活用を図りまちづくり推進を促進する。	自然科学をモチーフとした美術、工作、手芸、等を行う。	6月～12月 (全5回)
14	麻機自然科学教室	低年齢層向けに自然科学について学びながら、麻機遊水地の生物環境についても併せて知る機会を提供する。	自然科学に関する講義を行う。	7月～2月 (全3回)
15	麻機自然観察会	身近な自然に触れることで、市民の環境保全に対する関心を高める。	麻機遊水地に生息する生物を観察する。	5月～2月 (全3回)
16	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト 麻機講演会	身近な自然について講演会を行うことで、市民の環境保全に対する関心を高める。	麻機遊水地に関する講演会を行う。	6月～10月 (全1回)
17	東部医療講座	徳洲会の職員による医療講座を実施し、健康に関する理解を深める。	医療従事者による講話から健康に関する理解を深める。	6月～12月 (全6回)
18	夏休み市場見学	地元の生鮮食料品の流通や経済についての知識を深め、食料品に対する関心を高める。	親子で静岡中央卸売市場を見学し、地域の流通の仕組みについて学ぶ。	8月 (全1回)
19	ALTとあそぼう	地域社会と学校教育の関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全2回)
20	でん伝体操で健康アップ	高齢者が無理なく実践できる体操の体験機会を定期的に設け、地域住民の健康増進に寄与する。	「しぞ〜か〜でん伝体操」の体験講座を実施する。	6月 (全6回)
21	子育て講座	家庭教育として学習方法や生活習慣を学び、家庭における支援の方法を保護者に提供する。	小学生の保護者を対象に子どもの学習・生活における家庭での支援方法を学ぶ。	11月 (全2回)
22	歴史講座	郷土の歴史や文化を学び、郷土への愛護心と、歴史、文化への理解を深める。	郷土の歴史について学ぶ。	11月 (全1回)
23	千代田学区自治会連合会・PTA共催「交通安全教室」	地元自治会と共催し交通安全に対する市民意識の向上を図る。	交通安全について学ぶ。	12月 (全1回)
24	パパによるベビーマッサージ	父親の子育てに関する知識を深め男女共同参画の機会とする。	父親を対象にベビーマッサージの学習を行う。	6月 (全3回)
25	パパによるベビーマッサージ	父親の子育てに関する知識を深め男女共同参画の機会とする。	父親を対象にベビーマッサージの学習を行う。	9月 (全3回)
26	旅する英会話	英語のコミュニケーションや海外について知る機会を提供する。また、地域の人材を活用し、育成する。	大人対象に英語を学習する。	11月 (全5回)
27	健康マージャンで脳トレーニング	健康マージャンを媒体として、脳トレーニングをし、仲間作りの一助とする。	マージャン初心者を対象として健康マージャンを学ぶ。	10月 (全5回)
28	鎌倉彫講座	利用団体鎌倉彫同好会との共催で伝統工芸について広める人材を育成する。	丸盆を彫ることを通して、鎌倉彫について学ぶ。	4月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	科学体験	市内で活動する市民ボランティアに活動の場を提供し育成を図る。	科学への興味関心を深める。	1月 (全1回)
30	お茶工場見学	お茶の知識や正しい淹れ方を学び、地場産業である製茶への理解を深める。また、地元企業と連携し、協力関係を強化する。	地元の製茶メーカーに協力を依頼し製茶工場の見学行い、急須を使ったお茶の淹れ方を学ぶ。	5月 (全1回)
31	おやこキッチン	親子で料理に対する意識向上と食育への高揚を図る。	料理実習を行い、食材・調理に関する知識を学ぶ。	2月 (全1回)
32	こども美術教室	小学生を対象に、苦手意識のある授業科目を克服する機会を提供する。	小学校の元美術教員を講師に招き、子どもたちに彫刻刀や絵の具の扱い方を教えながら、多色刷り版画で作品を作る。	8月 (全3回)
33	千代田学区自治会「防犯講習会」	地元自治会と共催し防犯に対する市民意識の向上を図る。	防犯について学ぶ。	12月 (全1回)
34	ライフプランについて	賢い生活設計を学び、今後のライフスタイルを見直す機会を提供する。	資産運用について学ぶ。	1月 (全3回)
35	プレゼント名前絵本づくり	絵本作りを通して、創意工夫しながら想いを形にする機会を提供する。	オリジナル名前絵本を作る。	9月 (全5回)
36	東部和菓子講座	伝統文化に親しみ、理解を深める機会を提供する。	地域の職人を講師に招き、和菓子を作る。	12月～1月 (全2回)
37	駿河組紐	伝統工芸に親しみ、理解を深める機会を提供する。	駿河組紐でストラップを作成する。	11月～12月 (全1回)
38	3B体操でリフレッシュ	気軽に参加できるストレッチを行うことで、心身の健康、地域の方たちの交流の場をつくる。	地域の方たちに身体を動かす機会を提供する。	10月 (全4回)
39	楽しくみそづくり	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに仲間作りに寄与する。	みそづくりを行う。	1月 (全1回)
40	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学北部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	～子育て応援プロジェクト～ココロと向き合う子育て講座	子育て中の保護者に対し、子育ての悩み解決の場、仲間づくりの場を提供する。	学習と仲間づくり。	5月～7月 (全5回)
3	メンズキッチン	センター利用団体と共催事業を行い、団体の活動活性化を促し、知識や技術を市民に還元する。男女共同参画について考える。	男性を対象とした料理講座。	春 (全3回)
4	中華料理三昧	中華料理の調理法を学び、異文化や食の安全について考える機会とする。	中華料理の調理実習。	夏 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	夏休み英語体験 ALTとあそぼう	地域社会と学校教育との関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	夏 (全2回)
6	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	秋 (全5回)
7	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	秋 (全5回)
8	防災ヘリ見学講座	消防ヘリを見学し、防災に関する講義を聞くことで防災意識を高める機会とする。	消防ヘリの見学と防災についての講義。	秋～冬 (全1回)
9	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
10	楽しく学ぶ、ガーデニング入門	ガーデニングを通して、自然を慈しむ心を育てる。	ガーデニングの体験。	5月 (全3回)
11	初めての一閑張に挑戦	使用しなくなった身の回りの物を一閑張でリメイクすることで、リサイクルに関心を持つ機会とする。	一閑張の制作。	夏 (全3回)
12	理学療法士による運動講座	基礎体力のつけ方や運動に関する学習機会を提供し、市民の健康増進に寄与する。	理学療法士の指導による体操。	冬 (全2回)
13	災害時におけるスマートフォン活用術	災害時におけるITリテラシーの向上、防災意識の向上に繋げる。	災害時のスマートフォン活用術を学ぶ。	秋 (全1回)
14	ほくぶおはなしバスケット	市民団体との共催事業を行い、市民団体の能力開発と子ども達に絵本に触れる機会を提供する。	絵本の読み聞かせや工作。	通年 (全11回)
15	～子育て応援プロジェクト～ベビー抱っこダンス	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	抱っこ紐を使用したダンスと仲間作り。	秋～冬 (全5回)
16	～子育て応援プロジェクト～ベビーマッサージ	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージの体験と仲間づくり。	春 (全5回)
17	子ども音楽講座	地域の子子ども達が様々な楽器体験や音楽に触れることで、芸術に対する興味関心を喚起する機会とする。	楽器の演奏体験や作詞の体験。	8月 (全5回)
18	肉祭り	食品の安全を考える機会、命を頂くことについて命の大切さを知る機会とする。	29日に肉料理の講座を行う。	秋 (全3回)
19	初めてのそば打ち	地域で採れる蕎麦の実を使用したそば打ちを体験し、郷土の味を知り地産地消について考える機会とする。	そば打ちの体験。	秋 (全1回)
20	忙しい私の時短クッキング	時短クッキングを学び、効率よく調理をすることで自身のプライベートな時間を充実させる。	時短クッキングを学ぶ。	秋 (全3回)
21	日本銀行見学	お金の流通について学び、日本経済に興味を向ける機会とする。	日本銀行静岡支店の見学。	春 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
22	北部歴史探訪	静岡の歴史を知り、郷土愛を育む機会とする。	静岡の歴史に関する講義や散策。	春 (全3回)
23	型絵染	日本国宝芹澤銈介の手法を用い、型絵染の絵葉書を制作することで技術を学び、郷土理解を深める。	芹澤銈介美術館の見学と芹澤銈介の手法で絵葉書作りを行う。	6月～7月 (全4回)
24	わさび染	地域の特産物を使用してものづくりの体験を行うことにより、郷土理解や愛着増進に繋げる。	有東木のわさびを使用した染物講座。	冬 (全3回)
25	静岡今昔物語 古地図歩き	古地図を使用し地域を散策することで、地域の移り変わりを知る機会とする。	古地図を使用した市内の散策講座。	秋 (全2回)
26	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト ほくぶ読み聞かせフェスティバル	市民団体の能力開発と子ども達に絵本に触れる機会を提供する。	複数の読み聞かせ団体による絵本の読み聞かせや手遊び。	秋 (全1回)
27	賤機山の植樹を体験しよう	市民団体と協力し、地域の山に植樹することで、市民に自然の大切さを伝える。	賤機山の植樹体験。	3月 (全1回)
28	夜の絵画教室～初めての水彩画～	センター利用団体と共催事業を行い、団体の活動活性化を促し、知識や技術を市民に還元する。	初心者向けの絵画教室。	5月～6月 (全5回)
29	アートと心理学	心理状態がどのような形でアートとして表現されるかを知り、芸術への理解を深める機会とする。	アートと心の繋がりについて学ぶ。	秋 (全2回)
30	女性のための教養講座	女性の仲間作りと教養の深化を図る。	女性のための趣味、教養講座。	秋 (全5回)
31	スプリングコンサート	地域の生涯学習センターでファミリーコンサートを実施し、地域に対する文化芸術の振興を図る。	常葉大学の大学生によるコンサート。	3月 (全1回)
32	初心者でも簡単！デジタルカメラ入門	デジタルカメラでの撮影技術の向上と表現の幅を広げ芸術への興味関心を喚起する。	デジタルカメラで上手に写真を撮影する方法について学ぶ。	春 (全3回)
33	籠上中学校吹奏楽コンサート	中学生の活動成果の発表の場とし、地域への文化振興に寄与する。	静岡市立籠上中学校吹奏楽部によるコンサート。	夏 (全1回)
34	楽しい書写書道講座	パソコンが主流となる現代において、文字を書くことの良さについて再考する機会とする。	書写書道を学ぶ。	秋 (全4回)
35	古典文学講座	日本の古典を学び、教養を深める。	古典文学についての講義。	夏 (全3回)
36	文学講座	活字離れの進む現代において、有名作家の作品を取り上げ読書の楽しさに触れる機会を提供する。	現代の作家の作品解説。	秋 (全3回)
37	ゲームの歴史をたどる	ゲームの進化をたどり、文化の変遷と技術の発展について知る機会とする。	ゲーム史を学ぶ。	冬 (全2回)
38	マンガの歴史をたどる	世界でも広く読まれている日本の漫画について、どのような変遷をたどって発展してきたのかを学び自国の文化を再確認する機会とする。	漫画文化の発展についての解説。	冬 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
39	初心者でも簡単！川柳入門	川柳の基本や川柳づくりの視点について知り、教養を深める。	川柳の作り方を学ぶ。	冬 (全4回)
40	静岡市美術館連携講座	美術作品や画家について学び、作品を鑑賞することで教養を深める。	静岡市美術館の学芸員による講義。	6月 (全1回)
41	楽しく踊ろう！社交ダンス入門講座	センター利用団体と共催事業を行い、団体の活動活性化を促し、知識や技術を市民に還元する。健康増進に繋げる。	初心者向けの社交ダンス教室。	4月 (全4回)
42	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(薬科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学薬科学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	小学生の保護者を対象に、子育てに役立つ知識を習得し、親子の円滑なコミュニケーションと子どもの健全な育成に繋げ、保護者同士の仲間づくりを目指す。	子どもの心理について多方面からとらえた講義を行う。	5月～7月 (全5回)
3	憲法、人権、多様性の尊重に関する講座	憲法、人権、多様性の尊重について理解を深める。	憲法、人権、多様性の尊重を理解する講座。	春 (全1回)
4	戦争のおはなし	戦争を知らない世代に戦争の悲惨さを伝え、二度と繰り返さないように伝えていく。	戦争時代を生き抜いた方の実体験を聞く。	7月～8月 (全1回)
5	ALT講座	小学校における外国語学習の導入後に高まる市民ニーズに応え、夏休み中の児童の居場所づくりの一助とする。	ALTと交流し、英語を学習する。	7月～8月 (全2回)
6	就労応援講座	就労を支援する講座を開催し、就労意欲を上げ、社会に貢献することを学ぶ。	就労意欲を高めたり、就労に悩む方々を実技的な面や心理的な面から支援する講座。	冬 (全2回)
7	四季の星座	四季の星空を観察することで、自然に対する興味関心を喚起する。	春夏秋冬、それぞれのシーズンで星空を観察し、スライドによる星座の説明を行う。	通年 (全4回)
8	わらしな自然探検～春夏編～	動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する。	鳥類や植物、昆虫、水生生物の観察。	春夏 (全3回)
9	わらしな自然探検～冬春編～	動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する。	鳥類や植物、昆虫の観察。	冬春 (全3回)
10	綿講座～種まきからの紡ぎと織り～	綿の栽培から織り方までの一連の作業を学び、手づくりの良さの発見と、綿を取り巻く自然環境について学ぶ機会とする。	綿の栽培方法を知り、綿の紡ぎ方や織り方を学ぶ。	5月～12月 (全5回)
11	めざせ！セミのぬけから博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
12	静岡ガス共催・食育講座	環境に優しい料理作りについて学び、家庭でもエコな生活を心がける機会とする。	環境に優しい料理講座。	冬 (全1回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
13	生涯学習振興事業Ⅰ 始めよう。健康体操	適度な運動は体力的にも精神的にも良い効果を及ぼすということについて考え日頃の運動不足を解消する機会とする。	ストレッチなどの体を動かす講座。	秋 (全5回)
14	健全育成会共催・防犯フェア	地域の防犯について考える機会を提供する。	防犯に関する講演会と服織中学校吹奏楽部によるコンサート、豆まき。	1月 (全1回)
15	藁科図書館共催・クリスマスお楽しみ会	子どもや親子を対象に読み聞かせや手遊びを行うことにより、健全な情操を育む機会を提供する。	クリスマスに関する読み聞かせや手遊び。	12月 (全1回)
16	夏休み子ども美術教室	藁科地域在住の芸術家から、自然の素材を活かした創作活動を学ぶことで、子ども達の自然に対する興味関心を喚起し、健全な情操教育に繋げる。	小学生を対象に美術作品を制作する。	夏 (全3回)
17	わらしな牧場体験	牧場体験を行うことにより、生き物の命の大切さを学び、職業としての農林漁業を知る。	牧場を訪れ、牛の餌やりや、採れたての牛乳を使用したバター作りを行う。	9月 (全1回)
18	わらしなお茶講座	お茶に関する学習を体験することにより、第1次産業への理解を深める。地元の食材について学び、地産地消について考える機会とする。	お茶に関する体験学習を行う。	6月 (全1回)
19	ライフプラン講座	ライフプランについて予め学んでおくことにより、いざというときに慌てず対応できるようにする。	ライフプランについて学ぶ。	秋 (全2回)
20	ぶらり歴史散策講座	藁科地域の歴史や自然環境などに目を向け新しい気づきを得ることにより、郷土愛に繋げる。	藁科地域の名所、旧跡を訪ねる。	春 (全1回)
21	中勘助関連講座	中勘助文学記念館や中勘助文学の顕彰事業。	中勘助の作品や中勘助文学記念館に関連する講座。	秋 (全1回)
22	郷土玩具おかんじゃけ作製講座	地元で伝わる郷土玩具を作製することで、地域の歴史や産業を知り、伝承していく。	藁科の郷土玩具、おかんじゃけについて学ぶ。	6月～7月 (全3回)
23	藁科図書館共催・地歴講座	静岡市の地理や歴史について深く知ることにより、郷土愛を育む。	静岡市の地理や歴史に関する内容について、てくてくマップに掲載されている地域から選定し講義を行う。	冬 (全1回)
24	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト わらしなステキを歩いてつなぐてくてくマッププロジェクト マップを使用した散策講座	市民が作成したてくてくマップを使用し、地域の魅力を再発見し、郷土愛に繋げる。	前年度までに刊行したてくてくマップを用い、散策講座を行う。	春 (全1回)
25	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト わらしなステキを歩いてつなぐてくてくマッププロジェクト てくてくマップ展示会	デジタルカメラの使用方法を理解し、地域の風景や植物などの写真を撮ることで写真技術の習得と郷土愛に繋げる。また、てくてくマップの写真部隊として活躍の場を設け学習成果を残す。	写真の撮り方の基礎を学び、地域の写真を撮る。てくてくマップ作成時の写真部隊としての活動を目指す。	春 (全1回)
26	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト わらしなステキを歩いてつなぐてくてくマッププロジェクト てくてくマップ講演会	藁科地域を散策しながらその土地の魅力的なものを発見し、マップにまとめることにより地域の情報発信に繋げていく。	藁科地域を散策しながら地域の魅力を探し、地図にまとめる。	5月 (全1回)
27	むかしあそびの学校プロジェクト こども遊び塾！まりつき&おりがみ	高齢者から若者、子どもまで集まり、世代間交流の場を提供する。	地域の高齢者から昔ながらの遊び方について学ぶ。	11月～1月 (全3回)
28	服織地区社会福祉協議会との共催講座	地域の団体とセンターが共催で事業を行い、服織地区の健全育成や人材育成に繋げる。	服織地区社会福祉推進協議会と共催で講演会を行う。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	子ども太鼓教室	夏休み期間中の小学生を対象に太鼓教室を行い、日本の伝統文化に触れ、仲間と演奏することにより協調性を身に着ける。	小学生を対象とした和太鼓教室。大人太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	7月～8月 (全6回)
30	大人太鼓教室	成人を対象とした和太鼓講座。子ども太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	成人を対象とした和太鼓講座。子ども太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	7月～8月 (全6回)
31	型絵染で年賀状を作ろう	人間国宝「芹沢銈介」の手法を用い、年賀状を創作することで、職人技について学び、地元の偉人について知る機会とする。	芹沢銈介美術館の見学と、型絵染の手法を用いた年賀状作成講座。	10月～11月 (全4回)
32	クリスマスオーケストラコンサート事業	地域の生涯学習センターでコンサートを開催することによりファミリーでも気軽に音楽に触れる機会を提供する。	NPO法人静岡県オーケストラスクールによるニューイヤーコンサート。	冬 (全1回)
33	服織中学校吹奏楽部コンサート	地域の学校と連携し、生徒の部活動の成果を地域に還元することで地域の若手の人材育成の機会とする。	服織中学校吹奏楽部によるコンサート。	夏 (全1回)
34	市美連携事業	財団内の連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、各地域での文化振興を図る。	文化施設と連携で展示会の見学や講義を行う。	秋 (全1回)
35	AOI連携事業	財団内の連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、各地域での文化振興を図る。	藁科図書館と共催で古文書基礎解説講座を行う。	秋 (全1回)
36	藁科図書館共催・古文書講座	地域に関する内容の古文書を取り上げ、読み解くことにより、地域理解に繋げ、教養を深める。	藁科図書館と共催で古文書基礎解説講座を行う。	2月～3月 (全5回)
37	障害者対象美術講座	創造活動を通して、美術に親しむ心を育て豊かな情操を養う。受講者同士触れ合う事で、自立に必要な社会性を育む。	障がいがある方を対象に様々な画材を使用し、絵画や立体作品の作成を行う。	冬 (全3回)
38	生涯学習団体公募事業①	センター利用団体と共催で事業を行うことにより、団体のノウハウを地域に還元し、団体の人材育成に繋げる。	藁科生涯学習センターで活動している団体の特色を活かした講座を行う。	冬 (全3回)
39	文学講座	活字離れの進む現代において、漱石文学から日本文学の良さを再発見し、読書による心の豊かさを育む機会とする。	夏目漱石の作品の紹介と登場人物、時代背景についての講義。	春 (全4回)
40	公共機関との共催講座	静岡市等が取り組む市政について広く市民に紹介し、日常生活で有効活用していただく機会を創出する。	静岡市の公共的機関の職員による市政についての講義。	夏 (全1回)
41	生涯学習振興事業Ⅲ カリグラフィー講座	身近な家族や友人との心の触れ合いを持つきっかけ作りとする。	感謝の気持ちやお祝いのメッセージを、カリグラフィーという手法を用いて形にする。	春 (全4回)
42	藁科地域史跡関連講座	小瀬戸にある石切場について学ぶことで、地域の史跡に関する興味を深める。	石切場について学ぶ。	春 (全1回)
43	生涯学習団体公募事業② 駿河竹千筋細工体験講座	センター利用団体と共催で事業を行うことにより、団体のノウハウを地域に還元し、団体の人材育成に繋げる。	ものづくりを通して、日々の生活に潤いを感じる機会とする。自然素材を使い、季節を感じる実用的な作品づくりを行う。	春 (全4回)
44	地域防災講座	地域の防災について考える機会を提供する。	防犯に関する講演会	11月 (全1回)
45	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

## (西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西奈学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	家庭教育に関する学習を通じて、受講者同士の交流を促すとともに、子どもたちの健全な育成に寄与する。	子育て支援に関する講座を実施する。	10月～12月 (全5回)
3	小中学生俳句大会入賞作品展	小中学生に俳句に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。	俳句大会の入賞者作品を展示する。	10月 (全1回)
4	地域に住む外国人による文化比較講座	異文化に触れる機会を提供することで、国際理解の促進を図る。	外国の文化に関する講義を行う。	3月 (全1回)
5	経済に関する講座	時事問題に関する情報を提供することで、市民の社会参画への意識向上を図る。	経済に関する座学を行う。	1月 (全2回)
6	初心者パソコン講座(基礎編)	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	キーボードの操作方法やインターネットの閲覧方法に関する実技講座を実施する。	5月～6月 (全5回)
7	初心者パソコン講座(ステップアップ編)	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	パソコンを使った年賀状や経理書類の作成方法等に関する実技講座を実施する。	5月～6月 (全5回)
8	仕事に役立つコミュニケーション能力向上講座	仕事に必要な知識を提供することで、市民の自己啓発の一助とする。	職場で活用できるコミュニケーション能力に関するワークショップを行う。	2月～3月 (全3回)
9	大学共催子ども向け学習講座	教員志望の大学生と小学生の交流機会を設け、地域における異世代交流を促進する。	英語を体験するワークショップ等を行う。	9月～11月 (全3回)
10	大人の植物観察会	地域の動植物に触れる機会を提供することで、地域の自然環境に対する理解の向上を図る。	梶原山や長尾川等で自然観察会を行う。	4月～5月 (全2回)
11	子ども向け科学技術講座	ものづくりを通して子ども達の科学技術への関心の向上を図る。	プログラミングの体験講座を行う。	8月 (全1回)
12	自然と歴史を探れ！こども探検隊	地域の自然や歴史に親しむ機会を提供し、環境保護意識や歴史・文化への関心を育む一助とする。	長尾川流域の環境と歴史を学び、動植物の観察や史跡等の見学を行う。	5月～6月 (全2回)
13	赤ちゃんと母親のための防災講座	乳幼児の保護者を対象に防災に関する知識を普及し、市民の防災意識の向上を図る。	乳幼児を連れて避難する方法や家庭でできる防災対策に関する講義を行う。	9月 (全1回)
14	リンク西奈クリスマス会	児童に対して本に親しむ機会を提供することで、青少年の健全な育成に寄与する。	絵本の紹介や読み聞かせ等を行う。	12月 (全1回)
15	パティシエに教わるお菓子づくり	小中学生を対象にパティシエを講師に招いたお菓子作りの体験講座を開催し、職業観を養う一助とする。	パティシエから職業観を学びながら、お菓子作りを体験する。	11月 (全1回)
16	伝統食・行事食の料理講座	伝統食や行事食の習わしについて学び、食への関心を育むとともに次世代への継承の一助とする。	伝統食や行事食について学び、料理実習を行う。	12月～2月 (全3回)
17	知っておきたい個人年金	個人年金に関する知識を提供し、豊かな人生設計や資産形成の一助とする。	個人年金に関する座学を実施する。	9月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	地域の古文書に関する研究成果発表会	郷土史の調査及び発信を通じて、地域における歴史文化の振興を図る。	地元住民が地域に残された古文書を調査研究した成果を発表する。	2月 (全1回)
19	美術館連携事業	美術等の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、地域における文化振興の発展に寄与する。	1回目は静岡市美術館の学芸員を招いて座学を実施し、2回目は美術館で展覧会を鑑賞する。	1月 (全2回)
20	めざせ！セミのぬけがら博士	地域の動植物に触れる機会を提供することで、地域の自然環境に対する理解の向上を図る。	セミの抜け殻ワークショップを実施する。	8月 (全1回)
21	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト・地域の民話と伝説を語る	地域に伝わる民話や伝説に関する朗読の発表を通して、市民の郷土への理解と愛着を育む。	公募で募った語り部による民話や伝説の朗読会を実施する。	7月 (全1回)
22	ふるさと歴史ウォーク	瀬名地域の史跡等を巡るウォーキングを通じて、地域における歴史文化の振興に寄与する。	瀬名地域の史跡等を巡るウォーキングを実施する。	11月 (全2回)
23	書道入門講座	書道の体験機会を提供し、地域における書文化の振興に寄与する。	書道の体験講座を行う。	6月 (全4回)
24	フラワーアレンジメント入門講座	フラワーアレンジメントの制作を通して市民の豊かな情操を育む一助とする。	フラワーアレンジメントの体験講座を行う。	6月 (全3回)
25	学生によるコンサート事業	地域住民が気軽に音楽に親しめるコンサートを開催し、地域における芸術文化の振興に寄与する。	学生が出演するコンサートを実施する。	11月 (全1回)
26	シニアのためのライフプラン講座	シニア世代のライフプランに関する学習機会を設け、老後の人生設計や資産形成の一助とする。	シニア向けのライフプランに関する座学を実施する。	6月 (全3回)
27	外国の食文化	異文化に触れる機会を提供することで、国際理解の促進を図る。	外国の食文化に関する座学と料理実習を行う。	11月 (全3回)
28	はじめてのAOI	音楽等の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、地域における文化振興の発展に寄与する。	クラシック音楽の入門講座を実施する。	4月 (全1回)
29	大人のためののんびり英会話	英語を使った観光案内等を学ぶ機会を提供し、異文化交流の促進に寄与する。	英語を使った観光案内やコミュニケーションの回り方を学ぶ。	8月～9月 (全5回)
30	いきいき！3B体操講座	生涯学習の指導者としての役割を担う人材を育成するとともに、3B体操の体験を通して市民の健康増進に寄与する。	3B体操の体験講座を実施する。	5月～6月 (全4回)
31	市政講座	行政課題とその解決に向けた取り組みを紹介し、課題に対する市民の意識向上を図る。	行政課題とその解決に向けた取り組みを紹介する。	1月 (全1回)
32	昔遊び体験～百人一首に挑戦～	昔あそびの体験を通じて異なる世代が互いの生活文化や価値観を共有する場とし、世代間交流の促進を図る。	百人一首を学び、体験する。	12月～1月 (全4回)
33	男性のためのやさしいヨガ	身体を動かす機会を提供することで、生活習慣の改善と健康への意識の向上を図る。	男性を対象としたヨガの体験講座を実施する。	6月 (全4回)
34	家族参加型・交流講座	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	父子向けの遊びの体験、母親対象の料理講座と交流会を実施する。	10月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	骨盤調整～ベビー抱っこダンス～	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	首の座った乳児と母親を対象とした抱っこダンス	5月～7月 (全5回)
36	大人のための折り紙入門	折り紙の体験を通して生涯学習のきっかけや趣味を共有する場を提供し、学習者の交流を促進する。	折り紙の体験を行う。	8月 (全4回)
37	ものづくり体験講座	ものづくりの魅力を体感する機会を提供し、地域における生涯学習活動の促進を図る。	ものづくりの体験を行う。	7月 (全4回)
38	理学療法士に教わる運動講座	健康や医療等に関する知識を提供することで、健康に対する意識の向上を図る。	理学療法に関する実技講座を実施する。	2月 (全3回)
39	常葉大学短期大学部共催講座	短大生と共に市民向けの講座を企画し、市民の生涯学習活動を推進する。	文学に関する講義を実施する。	12月 (全1回)
40	「しぞ～か～でん伝体操」体験講座	高齢者が無理なく実践できる体操の体験機会を定期的に設け、地域住民の健康増進に寄与する。	「しぞ～か～でん伝体操」の体験講座を実施する。	6月～9月 (全6回)
41	みのり大学公開講座	みのり大学の公開講座を開催し、地域の高齢者に生涯学習活動を推進する。	教養に関する座学を実施する。	1月～3月 (全3回)
42	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体等の紹介を行う広報誌を発行する。	3月 (全1回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学南部学級	高齢者自身が、仲間づくりや異なる世代との交流の輪を広げ、長い人生から得た知識や技術、経験を生かすと共に、新しい知識、技術を学習し、社会参加を進めながら、自らの生きがいを創造することを目的とする。	高齢者を対象とした総合教養講座。	4月～3月 (全18回)
2	女性学級 みなみウーマンカレッジ	各分野の講師を招き、女性らしく潤いのある生活空間を過ごすため、様々な情報を提供すると共に、参加者同士の交流を深め仲間作りの場とする。	女性を対象とした総合教養講座。	6月～12月 (全6回)
3	総合学習「いきいき塾」	市民の生涯学習支援。 地域団体との共催による団体支援、育成。	男女共同参画をはじめとする総合教養講座。	6月～10月 (全5回)
4	静岡はじめて物語	地域の産業に対する理解を深める。	静岡ではじめて作られたものについての講演。	秋 (全5回)
5	パソコン初級講座 基礎編	市民のITリテラシー向上を図る。	ワードやエクセル等のパソコンの基本な操作方法を学ぶ。	夏 (全5回)
6	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民のITリテラシー向上を図る。	パソコンを使った年賀状や経理書類の作成方法を学ぶ。	夏 (全5回)
7	消防署見学	消防署の業務について理解を深める。	駿河消防署を見学する。	8月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	キャリア教育講座	ビジネスに関する知識を身につける	ビジネスに役立つ知識の講演会。	夏 (全2回)
9	なんぶ花いっぱいプロジェクト	花と緑を愛する市民の育成。 市民の環境意識向上を図る。	園芸、花壇の作り方、育て方の基本を学び、実践する。	4月～3月 (全12回)
10	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト・花をめぐるウォーキング	花と緑を愛する市民の育成。 市民の環境意識向上を図る。	29年度に作成した地図をもとに地域を歩くウォーキングを実施する。	5月～9月 (全3回)
11	めざせ！セミのぬけがら博士	自然に対する興味を喚起する。	近隣の公園でセミの抜け殻を集め、その見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
12	環境講座	環境問題についての意識を高める。	園芸等を通して環境問題への興味を喚起する。	夏 (全2回)
13	SBS健康増進センターとの共催事業	行政団体と共催し、正しい医療知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	5月 (全1回)
14	SBS健康増進センターとの共催事業	行政団体と共催し、正しい医療知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	10月 (全1回)
15	県大連携事業	教育機関と連携し、健康に関する正しい知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	冬 (全1回)
16	防災講座	防災の現場で役立つ知識を身につける。	防災に関するワークショップ。	冬 (全5回)
17	登呂子育て支援センター共催講座	男女共同参画社会の推進、男性の育児参加支援。	親子を対象としたふれあい遊び講座。	冬 (全1回)
18	パパもおいでよ 木工ひろば	男女共同参画社会の推進、男性の育児参加支援。	親子を対象とした木工講座。	冬 (全2回)
19	親子体操	子どもの身体の成長を助けるとともに、親子がふれあう機会を作る。	親子で参加する体操教室。	秋 (全3回)
20	するが駿彩キッチン	地域の作物に対する理解を深める	地元産食材を使った料理講座	秋 (全5回)
21	お茶の講座	地域の作物に対する理解を深める	お茶に関する講座	夏 (全1回)
22	伝統芸能講座	伝統芸能についての教養を身につける。	能に関する講座。	9月 (全1回)
23	ライフプランニング講座	経済的知識を身につける。	ライフプランに関する講座。	冬 (全3回)
24	郷土の工芸講座	静岡の経済、産業への理解を深める。	工芸品を製作体験する講座。	秋 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
25	歴史をめぐるウォーキング	センター周辺の歴史を知り、過去の静岡の産業を辿る。	センター周辺のウォーキング	秋 (全2回)
26	南部歴史塾	地域の歴史についての教養を深める。	歴史講演会。	秋 (全3回)
27	朱夏の民俗学	静岡の民俗行事についての知識を学ぶ。	民俗学の講演会。	4月～6月 (全3回)
28	南部郷土史大学	郷土の歴史や文化を学び、郷土への愛好心と、歴史、文化への理解を深める。	郷土の歴史の研究手法を学ぶ講座。	4月～3月 (全12回)
29	杉山のものごと	静岡市における杉山姓のルーツと郷土の偉人を紹介し、郷土の理解を深める。	杉山姓のルーツ、杉山姓3人の功績を紹介する。	冬 (全4回)
30	生活応援ボランティア講座	ボランティア活動への理解を深める。	身近な困りごとを助ける生活応援ボランティアについての講座。	5月～3月 (全5回)
31	災害ボランティア講座	ボランティア活動への理解を深める。	災害支援ボランティアに関する講座。	冬 (全1回)
32	ものづくりワークショップ	ものづくりの楽しさと、背景知識を学ぶ。	製作体験。	夏 (全3回)
33	ものづくりワークショップ	ものづくりの楽しさと、背景知識を学ぶ。	製作体験。	秋 (全3回)
34	利用団体共催講座	センター利用団体の活動支援。	センター利用団体との協力により実施する講座。	秋 (全2回)
35	静岡市美術館連携事業	美術に対する教養を広める。	美術館学芸員による講演会。	秋 (全1回)
36	静岡音楽館連携事業	音楽に関する教養を広める。	音楽館学芸員による講演会。	6月 (全1回)
37	広報事業	地域住民に施設や利用団体の情報を提供し、生涯学習を推進する	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学長田学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	長田家庭教育学級	家庭教育に必要な知識を学び、幼稚園とは異なる枠組みの交流、仲間づくりを目指す。	家庭教育に係る知識の習得と仲間づくりを目指す。	5月～7月 (全5回)
3	おさだの海シリーズ「おさだ海の絵作品展」	海の魅力を再発見するような展示を行う。	地域の児童が描く海の絵作品展を行う。	7～8月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	駿河区巡回展示事業	駿河区の魅力づくり事業のひとつである、地域の特性のPR活動の機会を創出することを支援する。	駿河区に関わる展示を行う。	9月 (全1回)
5	丸子川クリーン活動	連合自治会町内会と連携し、地域とのつながりを強化する。環境美化と地域コミュニティの醸成をはかる。	丸子川沿い土手約7kmの清掃と草刈りを行う。	11月 (全1回)
6	長田生涯学習センター利用者団体連絡会総会イベント	地域住民に長田生涯学習センターと長田生涯学習センター利用者団体連絡会の認知を高め、センター利用を促進する。	利団連の活動報告と、講演会や音楽会の開催。	3月 (全1回)
7	日本語教室「おさだ」	住みやすいまちづくりの一環として、地域に根差した国際交流をはかる。	在住外国人への日本語学習指導、生活悩み相談。	4月～3月 (全1回)
8	時間旅行	異文化交流・国際理解のきっかけづくりとする。	静岡在住の外国人から、出身国の言語や風土を学ぶ。	10月 (全1回)
9	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	9月 (全5回)
10	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	9月 (全5回)
11	ビジネスマナー講座	仕事に必要な知識を学び、市民の自己啓発の一助とする。	就労支援にかかる講座を行う。	5月 (全1回)
12	理科自由研究のテーマをみつけよう！	児童の科学への関心を高める。地元在住の元教師らの研究活動の推進と地元人材を活用する。	身近なものを使った理科実験教室。	7月 (全1回)
13	健康支援課共催講座①	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	9月 (全1回)
14	健康支援課共催講座②	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	10月 (全1回)
15	健康支援課共催講座③	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	12月 (全1回)
16	健康支援課共催講座④	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	1月 (全1回)
17	駿河区生涯学習センター連携事業「防災講座」	防災の心得を学び、日頃の防災に役立てると共に、災害現場での体験談等を聞くことで、防災意識を高める。	防災講座を実施する。	11月 (全1回)
18	春のリトミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリトミックを実施する。	4月～7月 (全11回)
19	秋のリトミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリトミックを実施する。	9月～11月 (全11回)
20	冬のリトミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリトミックを実施する。	12月～3月 (全11回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
21	じいじばあばとあそぼう！「みそづくり」	世代間交流を促進し、また手づくりを通して食育に繋げる。	祖父母世代と孫世代でみそづくりをする。	6月 (全1回)
22	駿河区生涯学習センター連携事業「するが駿彩キッチン」	地元特産物の紹介と、料理を通して地産地消を推進する。	長田地区特産物を使った料理講座をする。	6月 (全2回)
23	おさだ歴史ウォーキング	長田地区をウォーキングすることで地域の魅力を再発見する。	センター周辺をウォーキングする。	4月 (全1回)
24	おさだファミリーコンサート	センター利用団体と共催し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	6月 (全1回)
25	おさだクリスマスコンサート	センター利用団体と共催し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	12月 (全1回)
26	協働企画(社交ダンス)	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、団体活動を支援する。	社交ダンス講座を実施する。	4月 (全3回)
27	おさだの海シリーズ「ビーチコーミング」	ビーチコーミングを通して地元の海の環境に関心を持ち、また、潮の流れや海洋環境について興味を持つ機会をつくる。	ビーチコーミングをし、その後、ビーチコーミングで拾ったものを使った制作を行う。	10月 (全1回)
28	おさだの海シリーズ「お魚さばき方教室」	魚の調理法を学ぶことで、魚の美味しさを再発見する。	魚のさばき方、調理方法を学ぶ。	2月 (全2回)
29	おさだの海シリーズ「用宗漁港でシラスを知ろう」	長田地区にある用宗漁港を訪ね、地元の産業について理解を深める。	用宗漁港を訪ね、地元産業について理解を深める。	8月 (全1回)
30	おさだの海シリーズ「駿河湾をもっと知ろう」	駿河湾の魅力を知り、関心を高めることで、地域資源の	駿河湾についての講演会を実施する。	7月～8月 (全3回)
31	地域人材を探る	センター利用者や地域住民の中から、活躍する人材を探り、センターの活性化につなげる。	地域活性事業を探る。	4月～3月 (全1回)
32	日本茶を飲もう！楽しもう！	日本茶の普及を推進する。	お茶の講座を実施する。	11月 (全4回)
33	長田のまちの俯瞰図を描こう	オリンピック文化プログラムを見据え、地域の文化力を高めることを図る。	長田地域の史跡や名所を調べてそれを元に絵を描く。	1～3月 (全4回)
34	男性講座	地域に溶け込める、余暇を楽しめる、男女共同参画の視点を考えられるようになるきっかけとする。	男性対象の講座を実施する。	10月 (全3回)
35	お正月飾りづくり	日本伝統文化の理解を深め、また次世代への文化継承の機会とする。	昔ながらのお正月の飾りづくりを体験する。	12月 (全1回)
36	世界のキッチン	外国の文化や習慣を知り、見識を深める機会とする。	外国の料理を作る。	11月 (全3回)
37	楽器講座	楽器を用いた講座を行い、また学習した成果発表をすることで、学習意欲を啓発する。	楽器を用いた講座を行い、最終回に発表会を行う。	6月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
38	匠宿講座	静岡市の伝統工芸や地場産業について理解を深める。	静岡の伝統工芸を学び、制作する。	9月 (全1回)
39	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト 海のモノガタリ	海の魅力を知り、海への関心を高める。	海の魅力を多くの人に伝える。	12月 (全1回)
40	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	4月～3月 (全1回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学大里学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	通年 (全18回)
2	大里心の乙女塾～女性のための教養講座～	女性が現代的課題等について学び仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	女性のための学習の場と仲間づくりの機会提供。	5月～3月 (全11回)
3	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	春 (全5回)
4	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	春 (全5回)
5	大里中吹奏楽コンサート・夏	誰もが気軽に音楽に親しめるコンサートの開催を通して地域における異世代交流を促進する。	大里中学校吹奏楽部による地域の方向けコンサート。	6月 (全2回)
6	大里中吹奏楽コンサート・冬	誰もが気軽に音楽に親しめるコンサートの開催を通して地域における異世代交流を促進する。	大里中学校吹奏楽部による地域の方向けコンサート。	2月 (全2回)
7	保健福祉センター共催事業①	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	認知症を予防講座	9月 (全2回)
8	保健福祉センター共催事業②	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	子育て講座。	11月 (全2回)
9	市共催事業「水道」	上下水道の仕組みを科学的に学ぶことで、人の生活と水・河川に対する興味関心を高め、上下水道事業への理解を深める。	実験や施設見学を通じて上下水道の仕組みとその大切さを学ぶ親子向けの体験講座。	8月 (全1回)
10	文化教育事業	大里中学校生徒への文化事業実施を通じて、生徒の教育、世代間交流の一助とする。	大里中学校特別支援学級の生徒を対象に、当センター利用団体ボランティアによる文化教育事業を行う。	通年 (全1回)
11	パンダあつぷっぷレンジャー	地域団体を支援すると共に、幼児が参加できる音楽鑑賞の場を設け、地域の文化振興に寄与する。	複数の地域団体による人形劇・演奏会。	8月 (全1回)
12	人形劇あつぷっぷ 夏公演	地域団体を支援すると共に、幼児が参加できる音楽鑑賞の場を設け、地域の文化振興に寄与する。	地域の人形劇団体による乳幼児対象の公演会。	6月 (全1回)
13	人形劇あつぷっぷ 冬公演	地域団体を支援すると共に、幼児が参加できる音楽鑑賞の場を設け、地域の文化振興に寄与する。	地域の人形劇団体による乳幼児対象の公演会。	1月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
14	農業体験講座	農業体験を通して自然に関する意識を高める。	大里中学校との共催事業として農業体験を行う。	9月 (全4回)
15	文化協会共催事業①	伝統文化等に触れる機会を提供し、地域への理解を深める。	地域の伝統文化を体験する。	9月 (全4回)
16	歴史ウォーキング	先進的な城下町として整備された寺町の名刹・古刹を訪ね、歴史やその時代に縁ある郷土文化に触れる機会を提供する。	歴史的遺構をめぐる歴史ウォーキング。	4月 (全1回)
17	文化協会共催事業②	伝統文化等に触れる機会を提供し、地域への理解を深める。	地域の伝統文化を体験する。	5月～7月 (全6回)
18	むかしあそび学校プロジェクト「めざせ！けん玉マスター」	昔ながらの遊びを通して、世代間交流を図る。	親子でけん玉の技の習得や、けん玉を使った遊びを体験する。	12月 (全3回)
19	するが駿彩キッチン	駿河区の食材の魅力を伝えることにより地産地消への関心を高め、郷土への理解を深める。	駿河区の食材を使った料理講座。	2月 (全1回)
20	協働企画講座	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体との共催講座。	2月 (全1回)
21	文化協会共催事業③(放課後サークル活動連携)	伝統文化等に触れる機会を提供し、地域への理解を深める。	地域の伝統文化を体験する。	6月 (全4回)
22	全身で歩く！ノルディック・ウォーク	ノルディック・ウォークを学ぶことで健康増進に寄与するとともに、地域散策によって大里の地域性に触れる機会を提供する。	大里地域をノルディック・ウォークの技法を用いて散策する体験講座。	10月 (全3回)
23	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト 地域を知る講座	大里地域や安倍川に関する調査等の活動を通して、地域への理解、愛着を涵養する。	「川と水」を切り口に、地域を巡るフィールドワーク及びその成果を活かした交流を行う。	12月 (全3回)
24	男の料理講座	男性向けに料理に関する知識を深める機会を提供し、男女共同参画の機会とする。	男性を対象にした料理実習体験講座。	2月 (全1回)
25	水辺の風景を撮る	身近な地域をテーマに文化芸術に触れることで、文化としての地域資源の活用方法を共に考え、発信する場を提供する。	地域の水をテーマにした写真講座。	11月 (全4回)
26	大学連携講座	大学の教授等による、社会問題をテーマとした講演会。	大学連携を深めるとともに、大学が持つ深い専門性と幅広い「知」を社会に還元する。	1月 (全1回)
27	市共催事業「生活」	静岡市の消費者問題への取り組みを周知し、市民の行政理解を深める一助とする。	生活に密着した行政の仕組みについて学ぶ。	6月 (全1回)
28	しずびちビッコプログラム	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	子ども向けアート体験講座。	7月 (全1回)
29	英語で学ぶ国際交流講座	英語を学ぶと共に、海外の文化について理解を深める。	文化に関する解説を交えた英語講座。	2月 (全3回)
30	我が家と地域の防災対策	防災講座の実施を通じて、地域住民の防災意識の向上を図る。	地域の方向けの実践的防災講座。	11月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
31	ガーデニング講座	ガーデニングを通じ自然との共生意識と多国籍文化への関心と理解を深める。	初心者向けガーデニング講座。	6月 (全3回)
32	文学講座	文学を通じ、爽りあるこれからの人生を考える。	郷土ゆかりの文学講座。	9月 (全2回)
33	ビジネス美文字講座	ビジネスシーンで活用できる美しい文字の書き方を基礎から学び、ビジネスパーソンとしてのキャリアアップに繋げる。	就職活動やビジネスシーンで活かせる書き文字を基礎から学習する。	11月 (全4回)
34	親子でかがくあそび	幼児とその保護者への科学遊び体験を通じて、幼児が科学を身近で興味深いものとするきっかけを提供する。	未就学児とその保護者を対象とした体験型科学普及講座。	2月 (全1回)
35	大里中学校放課後サークル活動・春	地域から講師を募って生徒向けの講座を実施することで、キャリア教育を視野に置いた学びの場の創造に寄与するとともに、地域の人材を活かした生涯学習の推進を図る。	認地域の住民・教育機関・企業等による、大里中学校生を対象とした各種教室。	5月 (全5回)
36	大里中学校放課後サークル活動・夏	地域から講師を募って生徒向けの講座を実施することで、キャリア教育を視野に置いた学びの場の創造に寄与するとともに、地域の人材を活かした生涯学習の推進を図る。	認地域の住民・教育機関・企業等による、大里中学校生を対象とした各種教室。	7月 (全5回)
37	大里中学校放課後サークル活動・秋	地域から講師を募って生徒向けの講座を実施することで、キャリア教育を視野に置いた学びの場の創造に寄与するとともに、地域の人材を活かした生涯学習の推進を図る。	認地域の住民・教育機関・企業等による、大里中学校生を対象とした各種教室。	10月 (全15回)
38	大里中学校放課後サークル活動・冬	地域から講師を募って生徒向けの講座を実施することで、キャリア教育を視野に置いた学びの場の創造に寄与するとともに、地域の人材を活かした生涯学習の推進を図る。	認地域の住民・教育機関・企業等による、大里中学校生を対象とした各種教室。	1月 (全10回)
39	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習段愛の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学小鹿学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5/8～3/12 (全18回)
2	家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び知識を得ることで、子どもの健やかな成長の一助とする。	家庭教育に係る現代的課題についての学習と仲間づくりを行う。	10月～12月 (全5回)
3	パパといっしょにわくわく工作	男性の子育て参加を促し、男女共同参画社会の推進を図る。	子と男性保護者の工作講座	夏～冬 (全3回)
4	ALT講座(国際関係講座)	国際理解の促進と多文化共生意識の向上を図る。	ALTによる子ども向け英会話。	夏 (全2回)
5	スマホ活用術(情報リテラシー)	デジタルデバイスの利便性と安全性を学び、適切な利用の一助とする。市民の情報リテラシー能力の向上。	スマートフォンの基礎を学ぶ。	秋 (全1回)
6	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト 来・て・こでスペシャルフライデー、 夜な夜な健康講座	東京2020応援文化オリンピックアード参画プログラム。オフィスで働く労働者の健康状態を高める。	パソコンワークやデスクワークで固まった背中の筋肉をほぐす体操を理学療法士から教わる。	10/5～12/14 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
8	自然を楽しむ暮らしの手しごと～春夏～	自然環境の保護について考える機会を提供する。	天然素材を用いてのものづくりを通して、身近自然に親しむ。	4月～9月 (全6回)
9	自然を楽しむ暮らしの手しごと～秋冬～	自然環境の保護について考える機会を提供する。	天然素材を用いてのものづくりを通して、身近自然に親しむ。	10月～3月 (全6回)
10	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト おとなもこどもも来・て・こでラジオ体操	市民の健康増進を図る。東京2020応援文化オリンピック参加プログラム。	ラジオ体操指導士より動作の実演指導を受ける。効果的に全身の筋肉を動かすラジオ体操講座。	4月～3月 (全12回)
11	身近なハーブで楽しむ癒しのアロマ生活	アロマの効用を用いて、市民の健康増進を図る。	身近にあるハーブの活用方法やアロマの使用方法について学ぶ。	5月～8月 (全6回)
12	りらっくすアロマ講座	アロマの効用を用いて、市民の健康増進を図る。	アロマオイルの使用方法や、心身をほぐすアロママッサージについて学ぶ。	8月～1月 (全6回)
13	県大生と簡単！役立つ！健康体操	近隣の教育機関と協働することで、地域とのつながりを深めることを目的とする。また、学生の社会参画への一助とする。	静岡県立大学看護学部・老年看護学領域「発展看護実習Ⅰ・Ⅱ」協力。学生による実習発表、脳トレ体操など。	8月 (全1回)
14	おんぶ・抱っこで避難法	非常時に安全な暮らしやすい家庭環境を整え、災害に備える。	「防災に使える抱っこひも講座」地震や水害等緊急時に素早く安全に赤ちゃんや子どもを連れて避難する方法を学ぶ。	9/8 (全2回)
15	ねんねちゃんのベビマ&ママ体操 初夏	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、子育てについての情報交換の場を提供する。	5月～6月 (全3回)
16	ねんねちゃんのベビマ&ママ体操 夏	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、子育てについての情報交換の場を提供する。	6月～7月 (全3回)
17	ねんねちゃんのベビマ&ママ体操 秋	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、子育てについての情報交換の場を提供する。	10月～11月 (全3回)
18	ねんねちゃんのベビマ&ママ体操 冬	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、子育てについての情報交換の場を提供する。	1月～2月 (全3回)
19	親子でお料理ごっこ～春～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	4/18～6/20 (全3回)
20	親子でお料理ごっこ～夏～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	7月～9月 (全3回)
21	親子でお料理ごっこ～秋～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	9～12月 (全3回)
22	親子でお料理ごっこ～冬～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	1月～3月 (全3回)
23	食で自由研究！夏休み子ども料理教室	子どもに料理をする機会を提供することで、食への興味関心を喚起する。	地元の食材を使用して、子どもの成長に有益なお菓子を作る。	8月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
24	マネープラン講座	適正な生活資金の必要額や運用等について知る機会を提供することで、市民の利益と財産の保護を図る。	ライフプランと家計管理のポイントを見直す。家計の状況を把握する方法を学ぶ。	9月 (全3回)
25	駿河の古文書	地域の歴史に触れる機会を提供し、文化財保護意識の向上を図る。(駿河古文書会)	地域にまつわる古文書を読解する。	夏 (全3回)
26	静岡県立大学短期大学部との共催事業「歯みがき講座」	地域の教育機関と協働し事業を行うことで、地域との連携強化を図る。	静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科による、幼児とその保護者を対象とした歯みがき講座。	3月 (全1回)
27	静岡大学公開講座「フルーツの多様性について」	大学教授を講師に招き、市民に向けより専門的な内容の講座を提供し、市民の教養の向上を図る。	地域大学との連携講座。静岡大学公開講座。フルーツの多様性を探る。	秋 (全3回)
28	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学美和学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	アカデ美和子育てクラブ	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等を学び、仲間をつくることで子の健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	園児の保護者対象に、学習と仲間づくり。	10月～12月 (全5回)
3	アカデ美和子どもカレッジ	児童を対象に連続講座を通じて現代的課題などを学ぶ機会を提供するとともに、学区にとらわれない仲間づくりを促進する。	現代的課題や地域理解などを幅広く学ぶ講座の実施。	4月～9月 (全12回)
4	はじめての心を伝える絵手紙	利用者団体とともに絵手紙づくりを通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化に繋げる。	絵手紙講座の実施。	6月 (全3回)
5	工作(児童館共催)	児童の健全な育成に寄与すると共に、世代間交流の場とし、地域の活性化を図る。	異世代間交流を目的としたレクリエーションの実施。	9月 (全2回)
6	めざせ！セミのぬけから博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
7	美和農業体験	農作業のボランティアを行うことで、農業や農産物への理解を深めるとともに就農について考える機会を提供する。	地元農家の手伝いを通じて農産物の生産方法を学ぶ。	5月～12月 (全5回)
8	人材育成事業「チャレンジ！お菓子の株式会社」	子どもの育成に携わる人材を養成することでまちづくりや地域の活性化に繋げる。	H30年度事業ボランティア育成事業。	6月 (全2回)
9	科学コミュニケーター活用講座	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	科学に関するワークショップの実施及びアカデ美和まつり、子どもの祭典へのブース出展。	11月～3月 (全4回)
10	美和歴史めぐり(聖一国師)	地域の歴史・文化についての理解を深めると共に、ウォーキングにより健康増進を図る。	歴史テーマに基づき名所旧跡巡る講座を実施。	4月 (全1回)
11	初級パソコン講座	地域団体と学生ボランティアのサポートによるパソコン講座を通じて、情報化社会へ適応を促し、異世代間の交流を図る。	初心者を対象としたパソコン実技講座。	8月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
12	俳句講座～俳句の面白さを知る～	利用者団体とともに俳句を通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化に繋げる。	俳句講座の実施。	4月 (全2回)
13	安倍川の石調査隊	安倍川にある石を採取し石の種類や川と石の関係等を学ぶ。	石を採集し、石について学ぶ。	7月 (全1回)
14	行政連携(静岡税務署)	静岡税務署と連携し、市民の税に関する知識と理解を深める。	税についての基礎学習。	12月 (全1回)
15	美和地区防犯協会 防犯講演会	地域と連携し、防犯講演会を行うことを通して、防犯意識の向上を図る。	防犯講座を実施。	7月 (全1回)
16	男性のための料理講座	男性対象の料理講座を実施することで、男女共同参画を推進する。	成人男性向け料理講座。	1月 (全2回)
17	大学教授招聘講座	高齢者を対象にみのり大学の公開講座として社会教育活動を周知するとともにみのり大学への参加を促進する。	みのり大学の講座を一般に公開する講座の実施。	7月～2月 (全3回)
18	ボディコンディショニング	体の歪みを矯正し、仲間づくりを促進する。	ストレッチと体操。	2月 (全3回)
19	歴史講座	高等教育機関が有する専門性を活用した講演会を通じて、現代的課題や各種知見の向上を図る。	大学教授等による講演会の実施。	7月 (全4回)
20	英語でおやこでお菓子づくり	菓子作りを通じて、食育に関する意識を高める。	親子向けの菓子作り講座を実施。	12月 (全2回)
21	ゲームプログラミング作り講座	プログラミングを通じて、想像力、論理力を養う。	初心者向けのプログラミング講座を実施。	1月～3月 (全6回)
22	ロボットプログラミング講座	ロボットのプログラミングを通して、機械工学について学ぶ。	ロボットプログラミング実施講座。	6月 (全3回)
23	ロゼットリボンづくり	季節の行事に合わせてリボン飾りをつくり、物づくりの楽しさを体験し、ママ友の交流を図る。	ロゼットリボン作り	10月～12月 (全3回)
24	天体観測	科学館と共催し、天体観測を行い、星について学ぶ。	天体観測を行う。	9月 (全1回)
25	学校との共催事業	安倍口小学校と連携して、子どもと地域住民の交流を図る。	英語の学習会。	5月 (全2回)
26	子どもの美術教室	版画制作を通して、子どもの創造力を養う。	版画制作の講座の実施。	8月 (全2回)
27	ずぼら弁当、保存食作り	短時間でできる調理実習を通して、食への理解を養う。	時短料理の調理実習。	10月 (全3回)
28	資産運用講座	金融に関する知識を得る機会を提供する。	日本証券業協会の講師派遣事業を活用した学習会を実施。	2月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	魚の盛り付け方講座	魚のさばき方、盛り付け方を学ぶことを通して、伝統的についての理解を深める。	和食の基本を学ぶ機会を提供。	12月 (全2回)
30	コミュニケーション講座	朗読を通して、創造力を養う。	朗読の表現技法を学ぶ講座の実施。	1月～2月 (全5回)
31	いちごを使ったデザート作り	美和地域の特産品であるイチゴを活用したデザート作りを通して、地産地消への理解を深める。	イチゴを使ったデザート作り講座の実施。	1月 (全1回)
32	ともチョコづくり	バレンタインデーに交換できるお菓子作りを通して、交流機会の増進を図るとともに食育への理解を深める。	チョコレート菓子作り講座の実施。	2月 (全1回)
33	終活講座	終活について学び、身の回りの整理を行う。	遺言・相続・最後のエンディングノートの作り方、整理整頓等	5月 (全3回)
34	通訳ボランティアを目指す英語	英語の学習機会を提供するとともに、異文化への理解を深める機会を提供する。英語のボランティアを目指す。	英語、英会話の学習会の実施。	5月～10月 (全12回)
35	お正月準備講座	新年に向けて日本古来の伝統文化を継承するために学ぶ。	大掃除、おせち、しめ縄(水引)づくりを学ぶ。	11月～12月 (全3回)
36	しぞーかおでんづくり	静岡のB級グルメであるおでんづくりを通して親子の交流を図ると共に、静岡のおでんの魅力を再発見する。	しぞーかおでんづくりをする。	2月 (全1回)
37	睡眠について考える	より良い睡眠について考え、健康と仕事の効率を上げるためにどうしたらよいか考える。	大学教授、ヒーリング、まくら等について考える。	9月 (全3回)
38	子どものための花火教室	安心して花火を使えるよう火の取扱い方について考える。	消防署職員による正しい花火の取扱いを学ぶ。	7月 (全1回)
39	消防ヘリ見学	静岡市消防局警防部航空課の仕事について考える。	静岡ヘリポートで消防ヘリの見学する。	6月 (全1回)
40	ゲームのお仕事	ゲーム制作会社の仕事について考える。	ゲームができるまでの流れについて学ぶ。	8月 (全1回)
41	DIY女子	物づくりの楽しさを体験を通して、新たな趣味作りの一助とする。	工作、物づくりをする。	5月～6月 (全3回)
42	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全2回)



## (南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	パソコン講座 (1)1からはじめるパソコン入門Win8 ①～④ (2)ワード入門①～⑤ (3)ワード中級①～④ (4) はじめてのエクセル①～⑥ (5)エクセル入門①～⑤ (6) エクセル中級①～④ (7) パワーポイント入門①～④ (8)アクセス入門①	勤労者のパソコン技術の向上を図る。	パソコンの基礎から、オフィスソフトの使用 方法について学ぶ。初級者、中級者を対 象とする。	通年 (全207回)
2	フィットネス講座 (1) 入門エアロビクス①～④ (2) 初級エアロビクス①～④ (3) 中級エアロビクス①～④ (4) 入門ヨガ木曜①～④ (5) 火曜ヨガ①～④ (6) 金曜ヨガ①～④ (7) ピラティス月曜①～②、 バレット月曜①～②	勤労者の健康増進、体力向上、余暇充 実を図る。	初級者、中級者を対象としたエアロビク ス、ヨガ、エクササイズ講座。	通年 (全280回)
3	トレーニング指導事業	勤労者の効果的な健康づくりを推進す る。	トレーニング機器の使用方法など効果的 なトレーニング方法について指導する。	通年 (全150回)
4	初心者対象パソコン相談室	勤労者等のパソコン技術の向上及び市 民活動団体との連携強化を図る。	初心者を対象にパソコン操作の質問や疑 問にアドバイスを行う。	通年 (全24回)
5	エクササイズ講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進す る。	初心者を対象にフィットネス講座を行う。	7月 (全4回)
6	健康講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進す る。	栄養と運動の両面から健康を考える体験 学習を行う。	8月 (全1回)
7	就労支援講座	勤労者等の労働に関する課題に取り組 む。	労働問題(就労、雇用、メンタルヘルス等) や資質向上に関する講座を行う。	1月 (全2回)
8	活力アップ講座	ストレスケアや体力回復など、仕事と私生 活の充実を図る。	ストレスケアや体力回復など、仕事と私生 活の充実に関する講座を行う。	2月 (全3回)
9	ストレッチ講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進す る。	初心者を対象に効果的なストレッチ講座 を行う。	通年 (全150回)
10	広報事業	地域住民に施設や事業の情報を提供す る。	施設や事業の紹介を行う広報紙を発行 する。	通年 (全1回)

## (小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	初心者教室(前期1)パソコンで作る暑 中見舞い・月曜、金曜	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創 出や仲間づくりを支援する。	ワードを使用して、文章入力やイラスト挿 入を行い暑中見舞いはがき作成の基本 を学ぶ。	4/9～5/14 4/13～5/11 (全10回)
2	初心者教室(前期1)水彩画	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創 出や仲間づくりを支援する。	水彩画の基本を学ぶ。	4/4～9/19 (全12回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	初心者教室(前期1)3Bフレッシュ体操	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	3B体操の基本を学ぶ。	4/5～9/20 (全12回)
4	初心者教室(前期2)パソコンで作る残暑見舞い・月曜、金曜	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ワードを使用して、文章入力やイラスト挿入を行い暑中見舞いはがき作成の基本を学ぶ。	7/9～8/13 7/13～8/10 (全10回)
5	初心者教室(前期2)張子人形	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	張子人形の基本を学ぶ	7月～9月 (全5回)
6	初心者教室(前期2)パッチワーク	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	手縫いで簡単な小物を作る。	7月～8月 (全4回)
7	初心者教室(後期1)パソコンで作る年賀状・月曜、水曜	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ワードを使用して、文章入力やイラスト挿入を行い年賀状作成の基本を学ぶ。	10/15～11/12 10/10～11/7 (全10回)
8	初心者教室(後期1)パステル画	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	パステル画の基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
9	初心者教室(後期1)唱歌	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	唱歌・編物の基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
10	初心者教室(後期1)ヨガ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ヨガの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
11	初心者教室(後期2)パソコンで作る年賀状・月曜、水曜	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ワードを使用して、文章入力やイラスト挿入を行い年賀状作成の基本を学ぶ。	1/21～2/25 1/16～2/13 (全10回)
12	初心者教室(後期2)パッチワーク	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	手縫いで簡単な小物を作る。	1月～2月 (全4回)
13	初心者教室(後期2)編物	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	編物の基本を学ぶ。	1月～2月 (全6回)
14	元気ハツラツ！健康体操講座	高齢者の健康増進及び介護予防。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	5/8～8/28 (全8回)
15	元気ハツラツ！らくらく体操講座	高齢者の健康増進及び介護予防。	ストレッチや筋トレ、楽しみながら音楽に合わせた運動を行う。	5/2～8/15 (全8回)
16	元気ハツラツ！3B体操講座	高齢者の健康増進及び介護予防。	ボール、ベル、ベルターといった用具を使って、楽しみながら音楽に合わせた運動を行う。	7/5～10/18 (全8回)
17	元気ハツラツ！健康体操講座	高齢者の健康増進及び介護予防。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	11/13～2/26 (全8回)
18	元気ハツラツ！タップダンス講座	高齢者の健康増進及び介護予防。	タップダンスの基本を学ぶ。	11/7～2/20 (全8回)
19	はじめて作る！布ぞうり講座	不用品の活用方法を学ぶことで環境問題への意識啓発を促す。	初心者向け、古布を使って布ぞうりを作成する。	5月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
20	健康講座～徳洲会病院～	高齢者の健康増進及び介護予防。	理学療法士によるロコモ予防に関する講演と運動。	7月 (全1回)
21	健康講座 SBS健康増進センターとの共催事業	高齢者の健康増進及び介護予防。	医師等による減塩に関する講義と運動。	8月 (全2回)
22	理学療法士に教わるラフターヨガと運動	高齢者の健康増進及び介護予防。	笑いとヨガの呼吸法を組み合わせたラフターヨガと運動療法を学ぶ。	10月～11月 (全3回)
23	写経と写仏講座	写経と写仏を通して高齢者に自分自身と向き合う時間や心の安定を図る機会を提供する。	写経と写仏の基本を学ぶ。散華に写経を書き、三十日秘仏とおかげ仏を半紙に描く。	10月～11月 (全3回)
24	シニア・ミュージック・パトロール	音楽を通して癒しの時間を提供する。	静岡県警察音楽隊等による演奏会。	11月 (全1回)
25	健康生活相談事業	福祉医療の専門家による相談窓口を設けて情報提供を行い、高齢者の生活の充実を図る。	月2回、健康・生活に関する相談を受け付ける。	通年 (全24回)
26	広報事業	情報提供及び広報。	広報紙「小鹿だより」の毎月1100部発行及びホームページへの掲載。	通年 (全12回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	関連事業－講演会事業	参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師等による展覧会テーマにちなんだ講演会。	展覧会ごと (全5回)
2	関連事業－ワークショップ	創作体験を通して参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	展覧会内容に即したキットを用いて、短時間で制作できる体験プログラムを提供。「いつだって猫展」に合わせて開催予定。	4/14 (全1回)
3	三館共同事業	音楽館、科学館、美術館が協力して、それぞれの専門性を活かした総合的な事業を企画実施することで、市民の知的関心を喚起し、文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が、それぞれの特徴を活かして事業を企画する。	随時 (全2回程度)
4	ミュージアム教室	児童、生徒及び学生に対して学芸員が解説を行い、展覧会や作品への理解を深め、美術に対する興味関心を喚起し、次世代の文化の担い手の育成、文化の受容層の拡充に寄与する。	各種学校からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に、幼稚園から小中高등학교、大学等に広く利用を呼びかけている。	随時 (全5回)
5	展示解説	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	生涯学習センターの各種講座等、社会教育施設からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に受け入れている。	随時 (全5回)
6	関連事業－ギャラリートーク	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	展覧会に対する理解を深めるため、展覧会担当学芸員が展示解説を行う。展覧会の内容により、親子向けギャラリートーク等も実施。	展覧会ごと (全10回)
7	交流事業－シネマ上映事業 Shizubiシネマアワー	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、“映画”という切り口から美術館への来館を促し、美術館事業に関心を持つ市民層の拡充を図る。	主として、開催中の展覧会にちなんだテーマのアートフィルム等を2～3本程度上映。	随時 (全3回程度)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	交流事業－ワークショップ事業 2020しずおか文化プロジェクト プレゼントワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを開発することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	記念日に合わせて、家族や大切な人へのプレゼントを作る「プレゼントワークショップ」シリーズ。	5/13、 6/17、12月 (全4回)
9	交流事業－ワークショップ事業 2020しずおか文化プロジェクト 暦とあそぶワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを開発することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	祭事や年中行事をととして季節を感じ、それをかたちにする、「暦とあそぶワークショップ」シリーズ。	4/28～2/12 (全2回)
10	交流事業－ワークショップ事業 2020しずおか文化プロジェクト しずびチビッコプログラム	子どもの成長の一助となる良質な体験や、ゆっくりとした鑑賞の機会を望む保護者の潜在的なニーズに応えるため、小さな頃から「アート」、また「美術館」に親しむ機会を提供し、文化の受容層の拡充を図る。	2歳以上の未就学児を対象とした、鑑賞に基づく制作プログラム。子どもたちに初めての美術館・アート体験の機会を与え、同時に、同伴する保護者には展覧会鑑賞の機会を提供する。	毎展覧会 (全6回)
11	交流事業－ワークショップ事業 2020しずおか文化プロジェクト しずびオープンアトリエ	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、来館者が展覧会の内容をより深めることのできる、創作体験の機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	指導員やボランティアを導入し、夏休みや春休みの時期に合わせて10日程度開催するワークショップ。展覧会内容に即したキットを独自開発し、短時間で制作できる体験プログラムを提供。	夏・春 (全2回)
12	交流事業－共同事業 Kids Art Project Shizuoka	次代を担う小学生に「感性を磨く場」を提供するため、小学生専用の美術館・博物館パスポートの製作、ワークショップ、アウトリーチ活動等を行い、学校や保護者に向けた情報発信を行うことで、市民の美術に対する興味関心の向上に寄与する。	静岡県立美術館、静岡市美術館、芹沢銈介美術館、東海道広重美術館、フェルケル博物館、駿府博物館の6館に、静岡市教育委員会及び静岡市校長会等が加わった「Kids Art Project Shizuoka実行委員会」に参画し、事業の展開に協力する。	通年

### 3 市民の自発的な文化活動促進事業

#### (文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	平成30年度静岡市民文芸	市民の文芸活動発表の場として機能することで、日々の文芸活動の充実を図る一助とする。	市民の文芸振興を図るための市民からの投稿による文芸コンクールと文芸誌の発行。	通年
2	第16回静岡市民芸能発表会	市民が日頃行っている芸能活動発表の場として機能することで、日々の芸能活動の充実を図る一助とする。	市民の芸能活動の発表機会を提供するための日舞・ダンス等芸能活動の発表会。	12月 (全1回)

#### (文化振興助成事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化振興事業費助成事業	市民の文化活動の推進・活性化を図る。	公共性のある文化振興事業を実施する個人または団体に対し、助成金を交付する。	通年

#### (市民ギャラリー)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民ギャラリーPR事業	市民ギャラリーの存在を市民に広く周知することで、市民の文化活動における環境整備の一助とする。	市民団体との共催により、市民ギャラリーのPRを兼ねた絵画展を行う。	10月～11月 (全1回)

#### (静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ラウドヒル計画 演劇ワークショップ	静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことを主たる目的とする。	演劇経験を問わず、舞台演技に関わるスキルの向上を目指すワークショップ。	通年 (全48回)

#### (静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	る・く・るナビゲーター事業	当館事業・運営への市民参加を促すための手立てとしてボランティアを募り、科学普及の場で多彩な活動を展開できるように支援する。	①展示物支援 ②「わくわく科学工作」支援 ③科学イベント支援	随時
2	る・く・るナビゲーター関連事業:ナビゲーター全体研修会	科学館ボランティアの、事業運営やコミュニケーション活動、接客等にかかわる技能や知識の向上を図る。	講演やワークショップ、他館との情報交流などにより、科学館ボランティアのスキルアップに必要な各種情報を提供する。	年2回
3	科学コミュニケーター育成講座関連事業:生涯学習センター連携サイエンスカフェ	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生が主体となって企画し、活動する機会を設け、学んだことを市民に還元する。	科学・技術の研究者を講師として招聘し、研究分野に関する話題を提供し、意見や質問を募ることで双方向性のあるコミュニケーションを促す。	1/27 (全1回)
4	サイエンスフェスティバルinる・く・る実行委・高校生	大高中小の現職教員と連携し、サイエンスフェスティバル(科学の祭典)を運営する。また次世代を担う中学生・高校生の科学コミュニケーション能力の向上を図る。	事実行委員会、検討委員会、高校生運営委員会、出展代表者説明会を開き、サイエンスフェスティバルの安全で効果的な運営について協議する。	4/14～11/24 (全8回)
5	る・く・るナビゲーター関連事業:おもしろ科学フェスティバル	科学館ボランティア有志が自ら事業の企画・運営を体験する機会を設け、ノウハウの体得による活動分野・機会の拡充を促す。	科学館ボランティアが主体的に企画・運営にあたる科学イベント。来場者に対して多様な科学実験や工作の体験を提供する。	3/17 (全1回)
6	科学コミュニケーター育成講座関連事業:夏のサイエンス屋台村	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生が主体となって企画し、活動する機会を設け、学んだことを市民に還元する。	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生(OB)によるワークショップや各種講座をブース形式で市民に提供する。	8/19 (全1回)

## (葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	アイセルわいわい祭り	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	2月 (全1回)

## (西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	西部センターまつり	地域における市民の交流機会の提供、地域団体、利用団体の活動支援、活動発表の場の提供。	利用団体等による舞台発表会、作品展示、体験ブース、売店、ダンスパーティーの実施。	8月 (全1回)

## (東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	子どもの笑顔写真コンテスト入賞作品の巡回展を実施する。	1月 (全1回)
3	まつり事業	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習の成果の発表と交流機会の提供。	1月 (全1回)

## (北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)
2	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	子どもの笑顔写真コンテスト入賞作品の巡回展を実施する。	1月 (全1回)
3	にしな文化祭	地域における市民の交流機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	利用団体によるカラオケ、ステージ発表、作品展示、各種体験教室等を実施する。	11月 (全1回)

(薬科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	9月～10月 (全5回)
2	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	9月～10月 (全5回)
3	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
4	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
5	文化祭	薬科生涯学習センター利用者団体に学習成果の発表の機会を提供する。薬科複合施設から地域に向けて生涯学習活動の発信と成果報告を行い、地域の文化振興に寄与する。	薬科生涯学習センター利用団体によるステージ部門、展示部門、体験&社交ダンス部門、図書館部門の発表と薬科保健福祉センターによる健康祭り。	10月 (全1回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)
2	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	子どもの笑顔写真コンテスト入賞作品の巡回展を実施する。	1月 (全1回)
3	にしな文化祭	地域における市民の交流機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	利用団体によるカラオケ、ステージ発表、作品展示、各種体験教室等を実施する。	11月 (全1回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	センター利用団体の生涯学習活動支援、学習成果を発表する機会の提供	センター利用団体の作品展示。	通年 (全1回)
2	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	子どもや家族の大切さを再認識するとともに、次世代を担う子どもたちの未来につなぐ大切さを広く周知する	子どもの笑顔写真展入賞作品の展示	冬 (全1回)
3	駿河区連携事業 巡回展示	地域防災力の向上、駿河区役所、駿河区生涯学習センター内の連携強化	地域防災に関する展示	秋 (全1回)
4	なんぶフェスタ	施設広報、利用団体の学習成果を発表する機会を提供	学習成果の発表と、交流機会の提供	8/26 (全1回)

## (長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)
2	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 (全1回)
3	おさだ生涯学習センターまつり	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表の場の提供をする。	学習成果の発表と交流機会の提供。	7月 (全1回)
4	長田音楽祭	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表の場の提供をする。	学習成果の発表と交流機会の提供。	2月 (全1回)

## (大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	展示ロビーを使用した利用団体等による展示会。	通年 (全1回)
2	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	フィエスタ大里	地域における市民の交流機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	利用者団体による学習成果の発表と交流機会の提供。	10/14 (全1回)

## (駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業① 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
2	展示事業②	地域防災力の向上、駿河区役所、駿河区生涯学習センター内の連携強化を図る。	地域防災に関する展示を行う。	秋 (全1回)
3	展示事業③	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	春 (全1回)
4	来・て・こ祭	地域住民に交流の場を提供し、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	12/8 (全1回)

## (美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	アカデ美和まつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)
4	美和ふれあいのつどい	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)
5	2020しずおか文化プロジェクト タノシサレンサプロジェクト わくわく！子どもの祭典	子どもの豊かな感受性を育み、施設の活性化と地域づくりを図る。	子ども向けに様々な体験イベントの実施。	8月 (全1回)

(南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	来・て・こ祭	勤労者等の健康意識の向上、地域交流を図ると共にセンター広報を行う。	地域団体、教育機関との協働による体験会、相談会を中心とした健康づくり体験会を行う。	12月 (全1回)

(小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	高齢者の生涯学習活動支援。	小鹿老人福祉センター内を利用者の活動成果発表の場として提供する。	通年 (全1回)
2	来・て・こ祭	利用団体の活動成果発表の場を設け、高齢者の生きがいがいづくり促進とセンターの活性化を図る。	小鹿老人福祉センターを広く一般に開放し、演芸発表や展示等を行う。	12/9 (全1回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	学生ボランティアの育成	美術館の教育普及活動に興味のある大学および専門学校等に在学する者などに対し、美術館での活動の機会を提供する。	しずびオープンアトリエの参加者に対し、制作補助が可能な学生ボランティアを育成すべく、アトリエ事業開催前に、制作指導マニュアルを作成、研修を実施する。オープンアトリエ事業をボランティアを活用して運営する。	夏～春 (全2回)

## 4 支援育成事業

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第13期「ピアニストのためのアンサンブル講座」	プロフェッショナルな芸術家の育成と地域の音楽家への啓発(特色ある事業の実施)。	全国から受講生を募集し、「アンサンブルができるピアニスト」を養成する。	7/18～1/14 (全10回)
2	サークル“この1曲”をとことん語る	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	クラシック愛好者がともに学び、愉しむサークルを設立し支援する。	4/18～3/20 (全10回)
3	2020しずおか文化プロジェクト 第23回「静岡の名手たち」 オーディション	地域の新しい人材の発掘。	静岡の音楽家たちにとって登竜門的な存在のオーディション。	5/12～5/13 (全2回)
4	第18回「静岡音楽館AOIコンサート 企画募集事業」(審査)	地域の音楽家の支援。	次年度に実施する「企画募集」事業を募集し、静岡音楽館AOI芸術監督および企画会議委員が審査する。	5/31以降 (全1回)
5	第45回 静岡リコーダー・アンサンブル・コンテスト	発表の機会の提供、および、市民と一体となった文化事業の推進。	静岡リコーダー教育研究会との共催。金賞受賞者は全日本リコーダー・コンテスト(全国大会)に推薦される。	1/27 (全1回)
6	2020しずおか文化プロジェクト 第23回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート	発表の機会の提供による地域の音楽家の支援。	オーディションによって選ばれた地域の音楽家を紹介。	9/15 (全1回)
7	第18回「静岡音楽館AOIコンサート 企画募集事業」我がイエスの肢体	地域の音楽家の支援。	前年度の募集・審査において採択された事業を実施する。	2/16 (全1回)
8	2020しずおか文化プロジェクト 「静岡の名手たち」によるコンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。	9/7～14 (全1回)
9	「静岡の名手たち」ロダン賞コンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。静岡県立美術館で開催。	11月 (全1回)
10	Facebook「静岡の名手たち」	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	「静岡の名手たち」合格者の活動状況を情報発信する。	通年
11	2020しずおか文化プロジェクト 静岡・室内楽フェスティバル2018 第8回アマチュア・アンサンブルの日	地域のアマチュア演奏家への発表の機会の提供(特色ある事業の実施)。	静岡のアマチュア・アンサンブルを公募し、無審査(抽選)で24組が出演。6～8時間にもおよびコンサート。	11/23 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	2020しずおか文化プロジェクト 科学館・博物館職員向け科学コミュニケーション研修	全国の科学館・博物館で科学コミュニケーションを担当する職員の参加を募集し、日常業務の課題解決や、スキルの向上を図る。	プレミアムサイエンスショーの見学、科学コミュニケーションや実験・工作のワークショップを元に意見交換の場を設ける。	9/24～9/25 (2日間)
2	科学コミュニケーター育成講座	最先端の情報を含む科学・技術を適切に伝える人材を育成する。科学を伝えるためのイベントの企画・展開をするスキルを養う。	科学コミュニケーターに必要なスキルの習得を目指す育成講座。科学者との事業企画など実践的な内容を行う。	5/27～2/10 (全14回)
3	博物館実習	学芸員資格取得を希望する大学生に対して、職業についての理解を図り、必要な知識や技能を身に付けるための場を提供する。	科学館の運営や事業の企画等について、講話や実際の事業運営体験の場を提供する。実習の一環として来館者向けワークショップの企画、準備し、実施する。	夏
4	理数大好き教室	理科の自由研究論文を作成することで言語活動の充実を高める。論文を完成させる過程で、児童・生徒の探究的・問題解決的な能力を育てる。	身近な自然現象に問題意識を持つ児童・生徒を対象に、科学領域における探究的な学びをサポートする講座。	5/19～2/23 (全12回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	職場体験学習	静岡市教育委員会に希望を提出した中学生に科学館職員の仕事を体験させ、各学校の「職場体験学習」を支援する。	科学館運営の理念についての講話や展示物支援、事業補助業務等の実施。	随時
6	社会体験等研修	幼稚園、小学校、中学校・高等学校の教員等に対して、科学館の業務を体験研修する機会を提供し、教員または社会人としての資質向上を図る。	科学館の運営や事業の企画等について講話や実際の事業運営の体験。	随時
7	静岡県高等学校生徒理科研究発表会県大会	高校生の科学研究に対する意識の向上を図るとともに、人材と研究成果の交流の場を設けて理数系の優れた人材育成を支援する。	県内の高校自然科学系部活動によるパネル発表と、県東・中・西部各支部大会から選抜された高校によるプレゼンテーション。上位大会に向けた審査を行う。	11/11 (全1回)
8	静岡県高校生ロボット競技大会	高校生のロボット工学への知識の拡大と技術の向上を目指すとともに、将来の進路選択につながるキャリア教育の場とする。	静岡県内の工業高校が出場するロボットの競技大会を開催する。	12/8 (全1回)
9	静岡県中学生創造ものづくり教育フェア	県内の中学生が、技術・家庭科で学習した技術や成果を競う場を設け、生徒同士の交流と、ものづくりへの意識を高める。	ロボットコンテスト部門の県大会を実施する。競技の様子は一般来館者にも公開する。	11/16～11/17 (2日間)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	パソコンボランティアになろう	パソコンを使った相互学習により、地域交流・社会参加を推進する「西部パソコンサロンへようこそ」で市民にパソコンを指導する支援者を養成する。	「西部パソコンサロンへようこそ」におけるボランティアになるための心構えや注意点の講義、及びボランティア実践。	6月 (全2回)
2	利用者団体との共催事業	西部生涯学習センター利用団体の活動活性化、支援育成。	利用団体との共催講座。	春 (全3回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	財団連携事業「はじめてのAOI」	静岡音楽館AOI施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館施設見学とパイプオルガンの鑑賞等を行う。	6月 (全1回)
2	財団連携(市美)	子ども対象に芸術に触れる機会を提供し、美術に関する。	子ども向けの美術体験を行う。	9月 (全1回)
3	せみの羽化を観察しよう	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの羽化を観察する。	8月 (全1回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	育成事業「しぞ〜かでん伝体操サークル」	静岡市オリジナルの介護予防体操を継続的に実施するサークルを育成し、地域住民の健康増進に寄与する。	「しぞ〜かでん伝体操」を継続的に継続的に実施するサークルを育成する。	8月～9月 (全6回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	PPバンドで小箱づくり	身近にある素材を使ってものづくりを行い、習得した技を他人に伝える。	PPバンドを使ったものづくりを実施する。	6月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
2	体幹講座	身体を動かす機会を提供することで、健康の促進を図る。	身体の筋力を鍛える体幹トレーニング講座を実施する。	4月 (全4回)
3	ものづくり講座	ものづくり講座を行い、学習環境の提供や余暇の充実を図る。	ものづくり講座を行う。	11月 (全4回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	子どもサイエンス講座 夏	自然科学への興味を喚起すると共に、コミュニケーター支援の一助とする。	子ども向け、自然科学講座。	7月 (全1回)
2	こどもといっしょにマザリーズ・カフェ	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした親子講座。絵本の選び方やスクラップブックリングなど。	4月～10月 (全7回)
3	おはなしフォーラム	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域の読み聞かせボランティア団体が合同でおはなし会を開催する。	3/4 (全1回)
4	食べて動いて温活キレイ女子に！ 夏前編	地域で活躍する人材の育成、活動の支援をするとともに、20～40代を対象に悩みに即した事業を実施し課題解決を図る。	市民団体による、冷え解消のためのエクササイズと食育教室を実施する。	5/20～7/8 (全2回)
5	食べて動いて温活キレイ女子に！ 冬前編	地域で活躍する人材の育成、活動の支援をするとともに、20～40代を対象に悩みに即した事業を実施し課題解決を図る。	市民団体による、冷え解消のためのエクササイズと食育教室を実施する。	10/9～11/11 (全2回)
6	来・て・こおはなしの森～春夏～	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	5月～9月 (全5回)
7	来・て・こおはなしの森～秋冬～	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	10月～3月 (全5回)
8	利用団体との共催事業「女声コーラス」コンサート	市民に身近な生涯学習センターで、良質な音楽鑑賞の機会を提供し音楽の教養を高める。施設利用団体に成果発表の場を提供する。	女声合唱団「コールすまいる」コンサート。	5/26 (全1回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	博物館実習	博物館相当施設として、博物館法施行規則第1条により、学芸員資格取得を目指す大学生に対して、博物館実習を実施する。学芸員の養成と文化施設への理解促進に努める。	博物館実習生を受け入れ、見学、座学、実地・取り扱い研修など5日間のカリキュラムを行う。美術作品の保存、展示公開、普及について文化財保護、文化振興に資する内容となっている。	8月 (5日間)

## 5 連携事業

### (文化情報事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	めぐりアート静岡	静岡から芸術を発信する場の創出を図る。	東静岡「アート&スポーツ/ヒロバ」と美術館、文化拠点を結ぶネットワーク型のアートイベント。	10月～11月

### (文化振興助成事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ストリートフェスティバル・イン・シズオカ実行委員会支援	実行委員会と連携し、市民の文化活動を支援すると共に静岡市の文化振興を図る。	ストリートフェスティバルの運営支援。	通年

### (中勘助文学記念館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	中勘助文学記念館活用事業	中勘助文学記念館の活用方法を周知し、モデルとなる事業を誘致することで、施設の活用を促進する。	学校や各種団体に誘致をし、中勘助文学記念館を活用した事業を実施する。	随時

### (静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化ネットワーク形成事業	連携により外部団体等の持つ優れた特性やプログラムを取り入れ、上質な文化活動、鑑賞、自己啓発等の機会を提供する。	連携相手からの提案を受けて、個別に実施する。	通年

### (静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 ミュージアムコンサート ストリングラフィ・アンサンブル	音楽、科学、美術の境界を超え、総合的な文化空間を創造する。	静岡科学館る・く・るで開催。関連のワークショップも併催。	7/21 (全1回)
2	はじめてのAOI 生涯学習センターによる静岡音楽館 AOIの見学会	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	オルガン¥500コンサートと併せて実施。静岡市西奈・東部生涯学習センター主催。	4/24～6/22 (全2回)
3	みのり大学南部学級 講演会 C.ドビュッシー	現代音楽に対する理解を深める。	現代音楽の作曲家をひとり採りあげ静岡音楽館AOI学芸員が解説。	12/12 (全1回)
4	静岡・音楽館×科学館×美術館共同事業 講座 パイプオルガンのしくみ	パイプオルガンを市民に親しんでもらう事業の実施。	ストロー笛、紙ホイッスルなどの工作と模型やスライドを用いてパイプオルガンのしくみについて解説。	6/30～7/8 (全4回)
5	清水南高校 キャリア教育	学校のカリキュラムとの連携による生徒たちの文化活動の充実。	清水南高校のキャリア教育の一環として静岡音楽館AOIの事業業務を解説。	9月～3月 (全3回)
6	静岡市立小中学校音楽発表会等	学校のカリキュラムとの連携による子どもたちの文化活動の充実。	小・中学校の合唱コンクールや音楽鑑賞教室などの会場として静岡音楽館AOIのホール等を共催により提供。	通年
7	どこでもAOI 芸術監督 野平一郎による小中学校でのピアノ・ミニ・コンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	静岡市内の小・中学校で静岡音楽館AOI芸術監督がピアノを演奏。	秋 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	静岡・音楽館×科学館×美術館共同事業 チケットでスマイル	地域との連携、文化による中心市街地の活性化。	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業。3館のチケットにより加盟店で特典を受けることができる。	通年
9	2020しずおか文化プロジェクト 静岡・室内楽フェスティバル2018	文化活動拠点のネットワーク化を図り、都市空間を活かした事業の実施により街かどの芸術空間を創出。	静岡音楽館AOIほか市街地を中心に多くの室内楽のコンサートを集中的に展開。	10月～11月
10	特別支援学校・学級の子どもたちのための見学会	ハンディキャップを持つ子どもたちが静岡音楽館AOIの存在を享受できる機会を設ける。	静岡市および近隣の特別支援学校・学級の子どもたちに施設を案内、オルガンのデモンストレーションなどを実施。	6月～9月 (全2回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習センター連携事業	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	生涯学習センターが企画する講座への講師派遣、科学の要素を含んだ地域イベントの企画支援等により、財団内ネットワークを活用した科学館プログラムの展開を図る。	2/13 (全1回)
2	駅前3館共同事業	駅前三館の特性や人材を活かし、各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開する。文化空間としての「駅前」のにぎわい創出を目指す。	静岡音楽館、静岡市美術館で実施される公演、展示会、ワークショップのテーマと関連付けた科学的体験を科学館職員が提供する。	4/21～8/25 (全3回)
3	水素エネルギー利用教材開発事業	静岡市環境創造課と連携し、学校に向けて水素エネルギー利用、燃料電池活用に関する課題を考える教材を提供する。	科学教室として安全に実施でき、児童が主体的対話的に学ぶことができるテキスト、実験方法や指導方法を開発し、実践する。	夏
4	学校等研修支援	幼保育園、小・中学校、高等学校等の教員や関係者、科学教育に携わる団体向けに「科学」や「自然」を題材として研修を行い、理科教育の振興を図る。	館で開発した実験・工作プログラムや展示施設・機材等を活用した研修を行うことで、学校等における教育活動を支援する。	5/16～8/3 (全5回)
5	サイエンスフェスティバルinる・く・る	「科学のお祭り」を通し、思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。地域の教育関係者による実行委員と共に運営し、科学教育のネットワークを構築する。	民間・企業・教育機関などから、さまざまな科学分野に関する体験ブースの出展を受け入れて行う自由参加の体験型科学イベント。	8/10～8/12 (3日間)
6	すごいぞ！静岡	地元企業・研究機関と連携し、地場産業の技術力や研究内容への理解を深めるとともに、ワークショップ等を通して、科学技術への興味関心を高める。	企業や研究機関の専門家を講師に迎え、ワークショップを通して地元産業や科学技術を市民へ紹介する。	5/26～2/23 (全8回)
7	ミニロボであそぼう	地元企業と連携することで、関連分野の技術への関心を高める。先端技術分野の企業と市民の交流も促進する。	特設コーナーで、産業用ロボットの技術を応用したミニロボでのサッカーなどの操縦体験を提供する。	8/23、8/24 (2日間)
8	みらい子育てネット静岡市ワークショップ「あそびのひろば」	身近なあそびと科学を繋ぐ子ども向け体験プログラムを提供するとともに、共催団体と当館への連携を深める。	ネットワークに所属する各団体が体験プログラムを持ち寄って提供する。工作や読み聞かせ、昔のおもちゃ遊びなど。	8/17 (全1回)
9	あそびの広場～ガールスカウト展～スカウトまつり	ガールスカウトの活動に関連した子ども向け工作など手軽な体験プログラムを提供し、ものづくりの楽しさを紹介することで、市民活動の相互交流を促す。	ガールスカウト各団が、科学的な要素を含む簡単な工作や遊びのプログラムを出展する。	11/25 (全1回)
10	2020しずおか文化プロジェクト サイエンスピクニック	地域で活動する自然・科学系の市民グループが活動成果の発表や情報交換などを通じ、取り組みを一層楽しみ、深めるための機会とする。	ブース形式での活動発表を行う。出展者を含めた市民への情報啓発として先進地の活動家や研究者などを招いた講演等の実施。	3/9～3/10 (2日間)
11	2020しずおか文化プロジェクト る・く・る de オープン・ラボ	静岡県内の大学の研究室と連携し、専門性の高い知識や体験を噛み砕いて市民に提供するとともに、地元大学の魅力を発信する。	静岡県内理系大学の学問内容の魅力を、青少年に向けて紹介する。各研究室の研究テーマを元に、分かりやすく噛み砕いた科学体験を提供する。	8/8 (全1回)
12	しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン・サイエンスキッズ育成事業「あつまれ！ふしぎひろば」	静岡県中部地区5市2町の地域資源を活用する。科学館のネットワークを生かし、圏域内の青少年が科学に触れる機会を提供し、次世代の科学振興の担い手を育成する。	圏域内科学館・博物館や専門性の高い理科教育を行っている高校等と連携し、地域の特色を生かした科学体験を提供する。	11/23 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
13	しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン・サイエンスキッズ育成事業関連事業「参加団体支援事業」	静岡県中部地区5市2町の地域資源を活用する。科学館のネットワークを生かし、圏域内の青少年が科学に触れる機会を提供し、次世代の科学振興の担い手を育成する。	圏域内中学校高等学校からサイエンスキッズ育成事業出展に関連した探究活動や科学コミュニケーションの学習を提供する。	随時
14	歯車塾	静岡西ロータリークラブが開催する「歯車塾」活動に科学の視点から参画し、「本物の科学」にふれる体験を提供して感性豊かな青少年の育成する。	学校単位での申し込みを受け、サイエンスショー、工作などの科学体験を出張形式で提供する。	年2回
15	水素のパワーを知ろう(仮称)	静岡県環境創造課と連携し、市民に向けて水素の物質的な特徴、エネルギー源として活用するときの原理、技術を紹介する。	テーブルサイエンスとして安全に実施でき、幅広い年齢層の来館者が楽しく学べる実験を演示する。	7/31～10/6 (全4回)
16	しずおか科学技術月間	科学コミュニケーション活動の実践者同士の連携を深める場を創出し、静岡における科学技術文化を醸成させる。	科学館の広報活動を活用し実践者間のネットワークを広げる。多くの市民と多様な実践者を繋ぐ手段としてスタンプラリーを行う。	夏
17	葵区・駿河区公私立保育園絵画展	静岡市内の保育園児らの作品を展示し、各園相互の交流を図るとともに、色彩・造形表現から観察やものづくりへの意識向上につなげる教育活動を支援する。	静岡市の保育園の園児が制作した絵画や造形物を展示する。	10/4～10/21 (15日間)
18	しずおか「夢」デザインコンテスト作品展	小学生が応募したデザイン画を元に職人が制作した工芸作品等を展示することで、地場産業の技術力を紹介し、ものづくりへの市民の興味・関心を広げる。	「あったらいいな」と考えられた設計アイデア画のコンテスト。作品の展示と共に、特別賞を受賞した案を試作した工芸品等も展示する。	6/14～6/26 (10日間)
19	静岡県児童生徒木工工作コンクール作品展	木材による優れた工作や設計のアイデアを紹介し、木材を使ったものづくりへ、市民の興味・関心を高める。	静岡県内から出品された児童・生徒の優れた木工作品を展示する。木を使った簡単なものづくり体験も提供する。	10/27～11/4 (8日間)

## 6 調査研究事業

(歴史文化施設)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	歴史文化に関する調査研究事業	歴史文化施設(仮称)を長期にわたり効果的・効率的に管理運営するための調査研究を行う。	歴史文化施設の建設に際した展示設計及び運用計画等の調査研究。	随時

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	情報収集・調査研究事業	芸術、地域文化等全般に関する情報の収集と発信及び調査研究成果の発表により、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	事業参加者、施設利用者へのアンケートをはじめ、広域調査による市民ニーズ把握の手法も模索する。	通年

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	音楽に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、音楽文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種音楽事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、科学文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種科学事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡市生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、地域文化等生涯学習に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種生涯学習事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	美術に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種美術鑑賞事業の実施に係る調査研究。	随時



